

大蔵運動公園・大蔵第二運動公園
再整備ビジョン
(素 案)
【資料編】

令和 8 年 8 月
世 田 谷 区

目 次

1. 公園の現状.....	1
1.1 スポーツ施設の概要	1
1.2 その他関連施設の状況.....	7
2. 大蔵運動公園のスポーツ施設に関する区民意見.....	10
2.1 実施概要	10
2.2 区民・関連団体等からの意見.....	10
2.2.1 区民・関連団体等へのアンケートの実施・分析	10

1. 公園の現状

1.1 スポーツ施設の概要

1) 大蔵運動公園

- ・大蔵運動公園は、全区的な大会が開催できる、多様なスポーツに対応した拠点スポーツ施設として、体育館、陸上競技場、軟式野球場、テニスコート、屋内プールで構成されています。



- ・大蔵運動公園内に整備されているスポーツ施設について、竣工年・築年数、規模・規格・備品、競技種目、建築基準法 48 条許可適用の有無について次表に整理します。

表 1-1 大蔵運動公園 スポーツ施設一覧

施設名		竣工年・ 築年数	規模・規 格・備品	競技種目	備考	48条 許可
体育館	体育館 (アリーナ)	昭和41年 (1966年) 築60年	競技フロア 1,160㎡ 40m×29m 観覧席 632 席 (車いす 8 席)	バスケットボール1面 卓球 21 台 バレーボール 2 面 バドミントン 6 面 フットサル 2 面	剣道、その他武道、軽 体操、ヨガ、気功、太 極拳、バレエ、ダンス、 その他屋内スポーツ など	既存 不適格
	第 1 武道場 (畳)		144 ㎡ (72 畳)	柔道、軽体操、ヨガ、気功、 太極拳、その他武道		
	第 2 武道場 (床)		108 ㎡	剣道、軽体操、ヨガ、気功、 太極拳、その他武道、バレエ、 ダンス		
	弓道場		28m・5 的	和弓		
	体育室		100 ㎡	軽体操、ヨガ、気功、太極拳、 その他武道、バレエ、ダンス		
	エアライフル 場		10m・6 射座	エアライフル口径 4.5mm、5.5mm	5.5mm で威力が強い 銃は使用をお断りす る場合あり	
	会議室兼軽運 動室		85 ㎡・45 席	スポーツ・レクリエーション 団体の打合せ、研修会、軽体 操、ヨガ、気功、太極拳、そ の他武道、バレエ、ダンス		
	トレーニング ルーム		ランニングマシン 3 台、エアロバイク 4 台、 エリプティカルウォーカー1 台、油圧系マシ ン 2 台、筋トレ系マシン各種、ダンベルコ ーナー、リラクゼーションルーム (別室)		利用資格は高校生相 当以上	
屋内プ ール	50m公認プー ル	平成7年 (1995年) 築31年	水深 1.3m～1.4m・8 コース (50m×21m)		レストランあり	○
	25mプール		水深 0.9m～1.0m・6 コース (25m×13m) スロープ、開閉式屋根あり (夏季のみ)			
	幼児用プール		水深 0.3m～0.5m 屋外プールもあり (夏季のみ)			
	ジャグジー		円形ジャグジー			
陸上競技場		令和元年 (2019年) 築7年	400m・8 レ ーン 観客席 2,584 席	陸上競技、運動会	3 種公認、全天候トラ ック、夜間照明付	○
野球場		昭和44年 (1969年) 築57年	センター93 m 両翼 77.5m 観客席 380 席	軟式野球 (大人、少年)、硬式 野球 (リトル)、ソフトボール	ロングパイル人工芝、 夜間照明付	対象外
テニスコート		—	12 面	硬式テニス、ソフトテニス	砂入り人工芝、夜間照 明付 (8 面)	対象外
洋弓場		令和元年 (2019年) 築7年	30m・8 的	アーチェリー		○

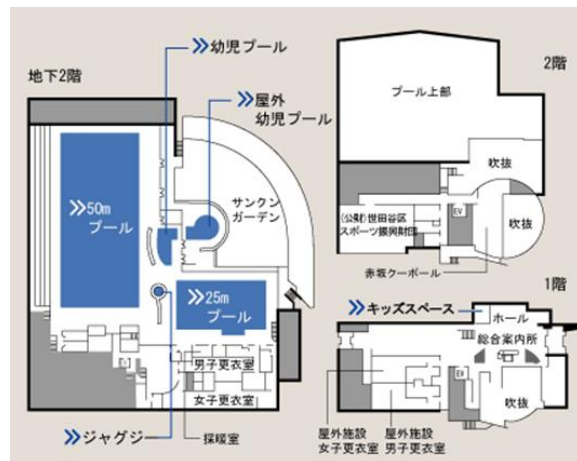
① 体育館

- ・ 昭和 41 年(1966 年)に竣工した鉄筋コンクリート造の体育館です。
- ・ 地上 2 階、地下 2 階、延べ床面積 4,440 m²で、アリーナその他、弓道場、武道場、エアライフル場、トレーニングルーム等の施設が複合しています。



② 屋内プール

- ・ 平成 7 年(1995 年)に竣工した鉄骨鉄筋コンクリート造の屋内プールです。
- ・ 地上 2 階、地下 2 階、延べ床面積 7,038 m²で、50m・25m プールのほか、幼児用プール、ジャグジーなども整備されています。



③ 陸上競技場

- ・鉄筋コンクリート造の観覧席を備える陸上競技場です。
- ・東京 2020 大会でのアメリカ選手団のキャンプ受入れを機に、令和元年(2019 年)に観覧席改築工事を行いました。



④ 野球場

- ・夜間照明、観覧席を備えた人工芝の野球場です。
- ・軟式野球と硬式野球(リトル)、ソフトボールの練習・試合に対応した施設です。



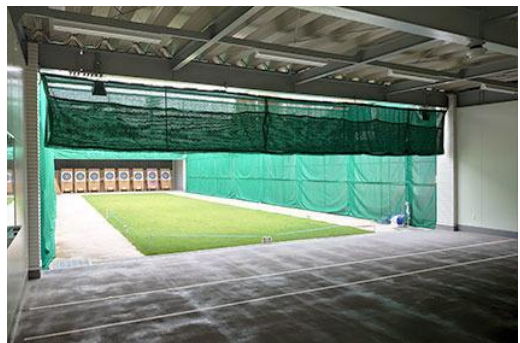
⑤ テニスコート

- ・全天候型砂入り人工芝のテニスコートです。
- ・コート数 12 面、夜間照明付き(8 面分)となっています。



⑥ 洋弓場

- ・洋弓場は、都内に 17 箇所ある公立のアーチェリー場の一つです。
- ・区内には、他に世田谷公園にもアーチェリー場があります。



⑦ その他の施設

- ・園内には運動施設のほか、公園管理事務所や詰所といった管理・便益施設があります。

2) 大蔵第二運動公園

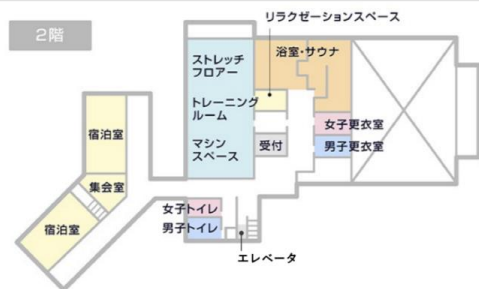
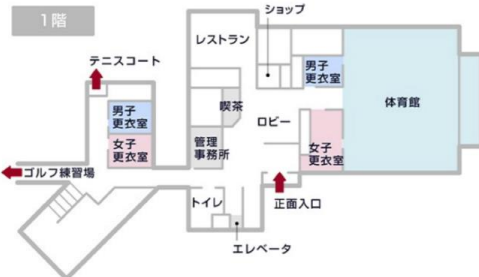
- ・大蔵第二運動公園は、体育館やトレーニングルーム、宿泊室、レストラン、ショップ等で構成する本館棟と、ゴルフ練習場、屋外プール、テニスコートで構成されています。

施設名		竣工年・築年数	規模・規格・備品	競技種目	備考	48条許可
本館棟	体育館	昭和 55 年 (1980 年) 築 46 年	競技フロア 1,080 m ² 30m×36m 観覧席なし	ジャズダンス・エアロビクス、バレエ・その他ダンス、軽体操、ヨガ・気功、剣道、空手、少林寺拳法、太極拳、その他武道、卓球、バスケットボール、バレーボール、バトミントン、その他屋内スポーツ	レストラン、喫茶、スポーツショップあり	○
	トレーニングルーム		ランニングマシン 8 台、エアロバイク 5 台、筋トレ系マシン各種、ダンベルコーナー、ストレッチコーナー、マッサージチェア 2 台等		利用資格は高校生相当以上	
	集会室		1 室 (定員 20 名) PC プロジェクター・スクリーン等			
	宿泊室		和室 6 畳：1 室、和室 12.5 畳：1 室、洋室 12.5 畳：4 室			
ゴルフ練習場		昭和 61 年 (1986 年) 築 40 年	110 打席 (1 階 53 打席、2 階 57 打席) 全打席オートティーアップ (左右兼用打席 10 打席) 距離 93～130 ヤード	ゴルフ		○
屋外プール (夏季のみ)		昭和 63 年 (1988 年) 築 38 年	流水プール・子ども用プール・ウォータースライダー			対象外
テニスコート		—	9 面	硬式テニス、ソフトテニス	砂入り人工芝、夜間照明付	対象外

表 1-2 大蔵第二運動公園 スポーツ施設一覧

① 本館棟

- ・ 多様なレクリエーション施設を備えた本館棟です。
- ・ 体育館競技フロア、トレーニングルーム、浴室・サウナ、宿泊室、集会室、レストラン、ショップ等で構成されています。



⑧ ゴルフ練習場

- ・ 110 打席 (1F=53 打席、2F=57 打席)、オートティーアップ方式で、93~130 ヤードのゴルフ練習場です。



⑨ 屋外プール

- ・ 屋外プールは、夏季のみ供用している流水プールやウォータースライダーを備えた屋外レジャープールです。



⑩ テニスコート

- ・全天候型砂入り人工芝のテニスコートです。
- ・コート数9面、夜間照明付きのコートです。



3) 各施設の更新時期

世田谷区公共施設等総合管理計画一部改訂（第2期）（令和6年度～令和8年度）（令和6年（2024年）3月一部改訂）の基本的な考え方において、概ね65年の築年数及び各施設の状況を踏まえ計画的に更新していくとしています。それを踏まえて、築65年になる年を次表に整理します。

建物名称	竣工年	築年数	築65年になる年度
総合運動場体育館	昭和41年 (1966年)	60年	令和13年度 (2031年度)
総合運動場温水プール	平成7年 (1995年)	31年	令和42年度 (2060年度)
総合運動場陸上競技場、洋弓場	令和元年 (2019年)	7年	令和66年度 (2084年度)
大蔵第二運動場体育館	昭和55年 (1980年)	46年	令和27年度 (2045年度)

1.2 その他関連施設の状況

② ローラースケート場

- ・コンクリート舗装の広場で、ローラースケートやインラインスケート、スケートボードが利用できます。
- ・バスケットボールのゴールも設置しているため、利用同士が譲り合って利用しています。



③ 駐車場

- ・ 大蔵運動公園は 119 台（うち障害者用 3 台）、大蔵第二運動公園は第 1 と第 2 に分かれており、それぞれ 31 台（うち障害者用 3 台）、147 台（うちバス 1 台）となり、全体で 297 台となります。



大蔵運動公園駐車場



大蔵第二駐車場の入退場ゲート

⑪ 飲食店や売店

- ・ 大蔵運動公園は、飲食施設として、温水プール2階でレストランが営業しています。
売店は、令和2年(2020年)11月29日に閉店しました。
- ・ 大蔵第二運動公園は、本館棟1階にレストランと売店が営業しています。



大蔵運動公園レストラン（温水プール2階）



大蔵第二運動公園レストランと売店（本館棟1階）

⑫ ジョギングコース

- ・ 1,100mと650mの周回コースで、一般の園路と兼用利用となっています。
- ・ コース上には、誘導ラインや距離表示があります。



コース誘導ライン



距離表示

⑬ サイン

- ・ 公園入口や園内の各所に公園全体の総合案内サインが設置されています。
- ・ その他のサインとして、誘導サインや規制サイン等が設置されています。



総合案内サイン



誘導サイン

2. 大蔵運動公園のスポーツ施設に関する区民意見

2.1 実施概要

区民と関連団体のスポーツ施設に関するニーズ等を把握するため、アンケート調査やヒアリング調査、パブリックコメントを実施しました。

また、再整備に関するワークショップを実施し、施設の利用のイメージや空間、配置、運営などについて住民の意向を把握しました。

2.2 区民・関連団体等からの意見

2.2.1 区民・関連団体等へのアンケートの実施・分析

区民と（公財）世田谷区スポーツ振興財団の賛助会員にアンケート調査を、スポーツ関係団体にはヒアリング調査をそれぞれ実施しました。

アンケート調査	区民アンケート調査
	賛助会員アンケート調査
ヒアリング調査	スポーツ関係団体ヒアリング調査

（1）アンケート調査

1）区民アンケート調査

a. 調査概要

大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備に向け、以下のような区民意向を調査するためアンケート調査を実施しました。

○スポーツの実施状況

○スポーツの形態（する・みる・ささえる）への関心

○スポーツ施設へのニーズ等

① 調査期間

令和6年（2024年）1月1日（月）～1月28日（日）（4週間）

② 調査対象

世田谷区在住の区民及びスポーツ施設利用者

WEB モニター

③ 調査方法（調査票の配布・回収）

世田谷区在住の区民及びスポーツ施設利用者

配布方法

- ・ スポーツ施設でのアンケートチラシとアンケート調査票の配布（紙の調査票またはWEB 回答フォームで回答）
- ・ 区立施設（まちづくりセンター、図書館、児童館、公園）でのアンケートチラシ配布（WEB 回答フォームで回答）
- ・ 障害者福祉団体、総合型地域スポーツ・文化クラブへのアンケートチラシの送付（WEB 回答フォームで回答）
- ・ 区 HP、区のおしらせ「せたがや」にて WEB 回答フォーム 2 次元コードの周知（WEB 回答フォームで回答）
- ・ （公財）世田谷区スポーツ振興財団賛助会員を通じた団体会員への回答依頼（WEB 回答フォームで回答）

回収方法

- ・ Google フォームによる WEB 回答（チラシ QR、郵送アンケート用紙 QR より）
- ・ スポーツ施設での紙の調査票の回収

④ WEB モニター

実施方法

- ・ 世田谷区民を対象に、WEB 調査会社を通じて実施しました。
- ・ サンプル数は、年代別の分析を考慮し、18～39 歳、40～59 歳、60 歳以上の年代区分についてそれぞれ、男女合わせて 400 ずつ、計 1,200 サンプルを確保しました。
- ・ 回答は、web サイトを開設し、オンラインで回答してもらいました。

年代区分の考え方

以下の年代区分ごとに有意なサンプル数が得られるように目標サンプル数を設定しました。

- ・ 区分 1：18～39 歳
- ・ 区分 2：40～59 歳
- ・ 区分 3：60 歳以上

サンプル数の考え方

統計的に有意なサンプル数は、次式で求めることができ、この方法は、世論調査や各種研究において広く行われている方法です。

$$n = \frac{N}{\frac{(N-1)e^2}{1.96^2 P(1-P)} + 1}$$

ここで、N は母集団の大きさ

n は標本の大きさ

P は母比率の予想値（予測が困難な場合は 0.5 とする）

e は信頼度 95%での標本誤差の許容値

世田谷区の人口 920,000 人を母集団の大きさ、P を 0.5、e を 0.05 とした場合のサンプル数は、

$$n = \frac{920,000}{\frac{(920,000-1)0.05^2}{1.96^2 0.5(1-0.5)} + 1} \approx 384 \rightarrow 400$$

となる。

よって、前述の 3 つの年代ごとに 400 サンプル、合計 1,200 サンプルを確保する。

⑤ 調査項目

表 2-1 調査項目

1. スポーツ・運動の実施状況	参加回数(1年間)
	目的
	実施種目(1年間)
	実施種目(今後)
2. スポーツ施設について	利用の有無
	利用施設
	利用目的
	優先的に整備する施設【屋内施設・屋外施設】
3. 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園について	利用の有無
	大蔵運動公園利用施設
	大蔵第二運動公園利用施設
	利用目的
	新たな機能
	充実が必要なこと
	みたいスポーツ活動
	ささえる活動の有無
	施設の課題
	大蔵運動公園または大蔵第二運動公園に求める空間

⑥ 調査結果

運動の実施状況、施設の利用状況、結果の概要を整理しました。

b. 結果の概要

有効回収数 一般区民アンケート 454 サンプル
WEB モニターアンケート 1,200 サンプル

① スポーツ・運動の実施状況について

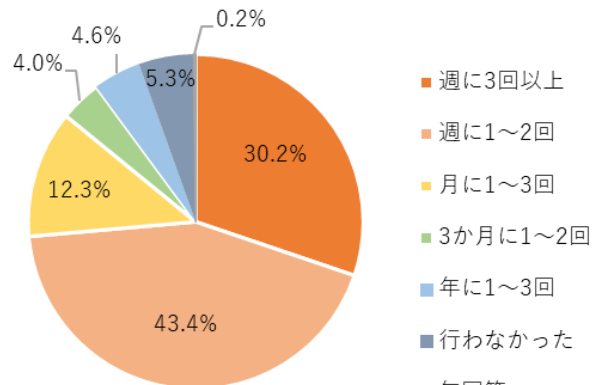
●Q6. あなたが、1年間にスポーツや運動に参加した回数はどのくらいですか。

選択形式：1つ選択

- ・一般区民アンケートでは、「週に3回以上」と「週1～2回」が合わせて70%以上と高い。
 - ・WEBモニターアンケートでは、「行わなかった」が50%以上と高い。
- ⇒一般区民アンケートは、スポーツを習慣として実施している方の回答の傾向が把握でき、WEBモニターアンケートでは、スポーツをあまり実施しない方の傾向が把握できる。

一般区民 単純集計

集計母数：N=454（回答者数）



WEBモニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

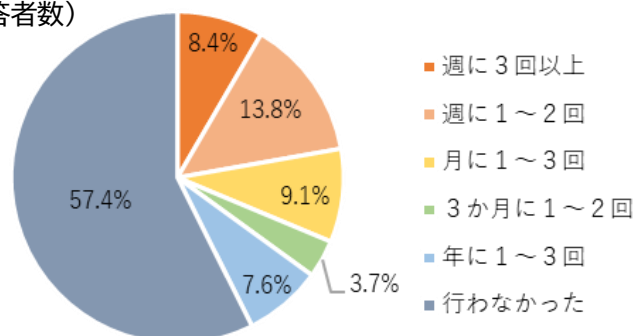


図 2-1 1年間にスポーツや運動に参加した回数の集計結果

●Q7. あなたがスポーツや運動を行う目的は何ですか。

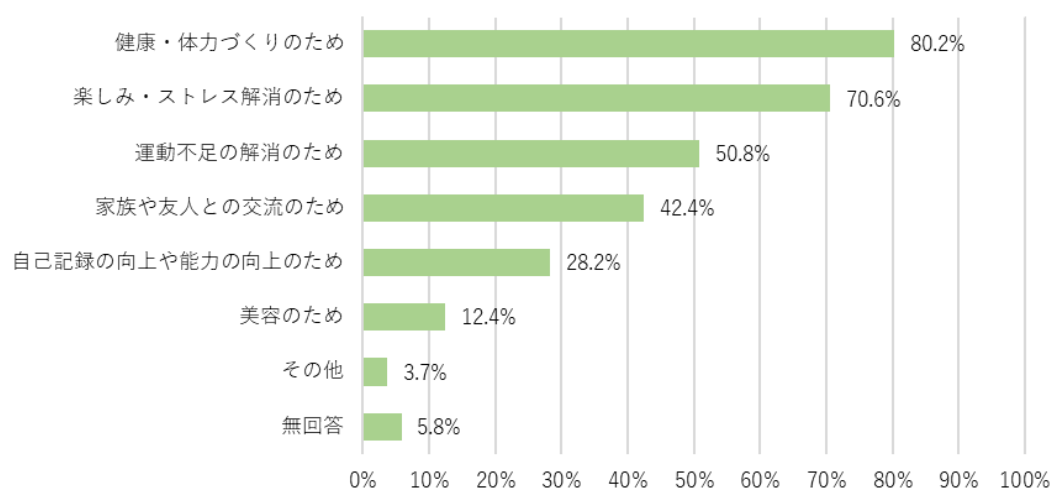
回答者：Q6 で週 3 回以上～年 1～3 回と回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、「健康づくり・体力づくりのため（一般：80.2%、WEB：75.3%）」、「楽しみ・ストレス解消のため（一般：70.6%、WEB47.2%）」、「運動不足の解消のため（一般：50.8%、WEB：56.6%）」が高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=429



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=511

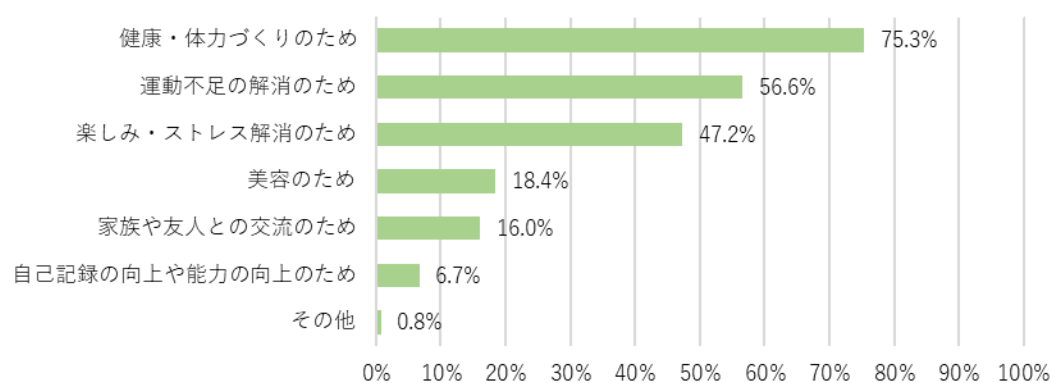


図 2-2 スポーツや運動を行う目的の集計結果

●Q8-1. ①あなたがこの1年間に行ったスポーツや運動は何ですか？

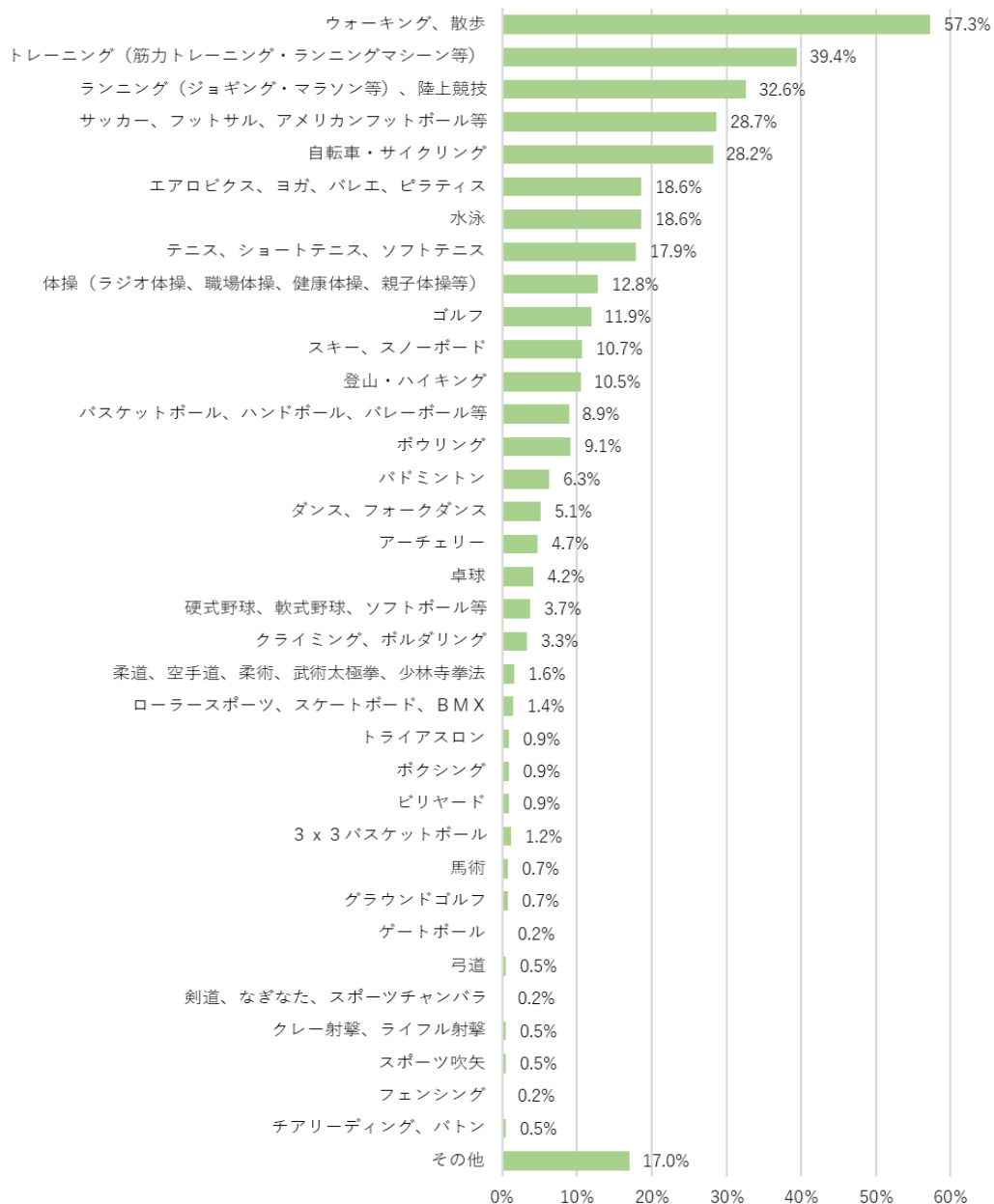
回答者：Q6 で週3回以上～年1～3回と回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEBモニターアンケート共通して、「ウォーキング、散歩（一般：57.3%、WEB：76.9%）」、「トレーニング（一般：39.4%、WEB：34.1%）」、「ランニング（一般：32.6%、WEB：29.4%）」が高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=429



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=511

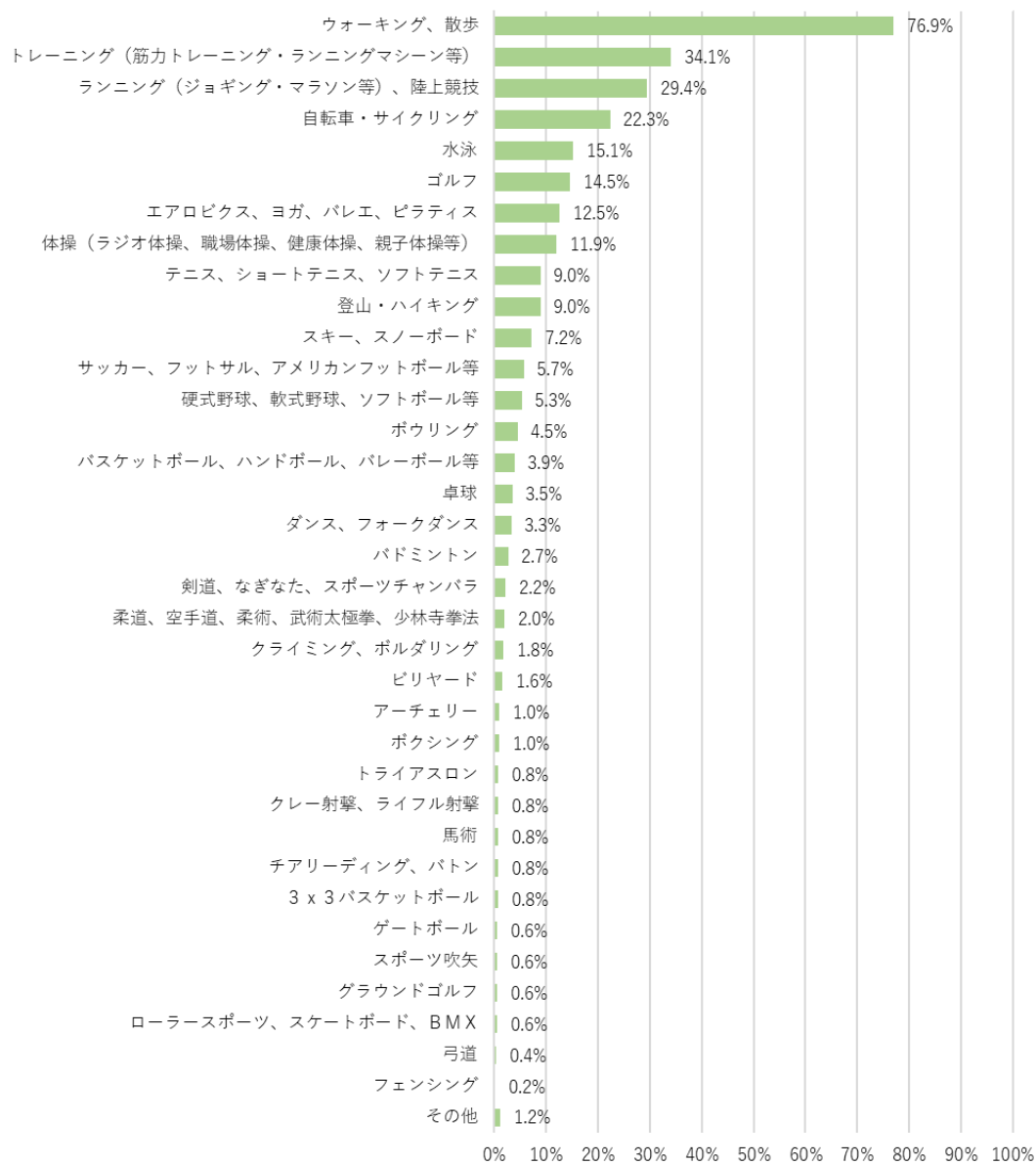


図 2-3 この1年間に行ったスポーツや運動の集計結果

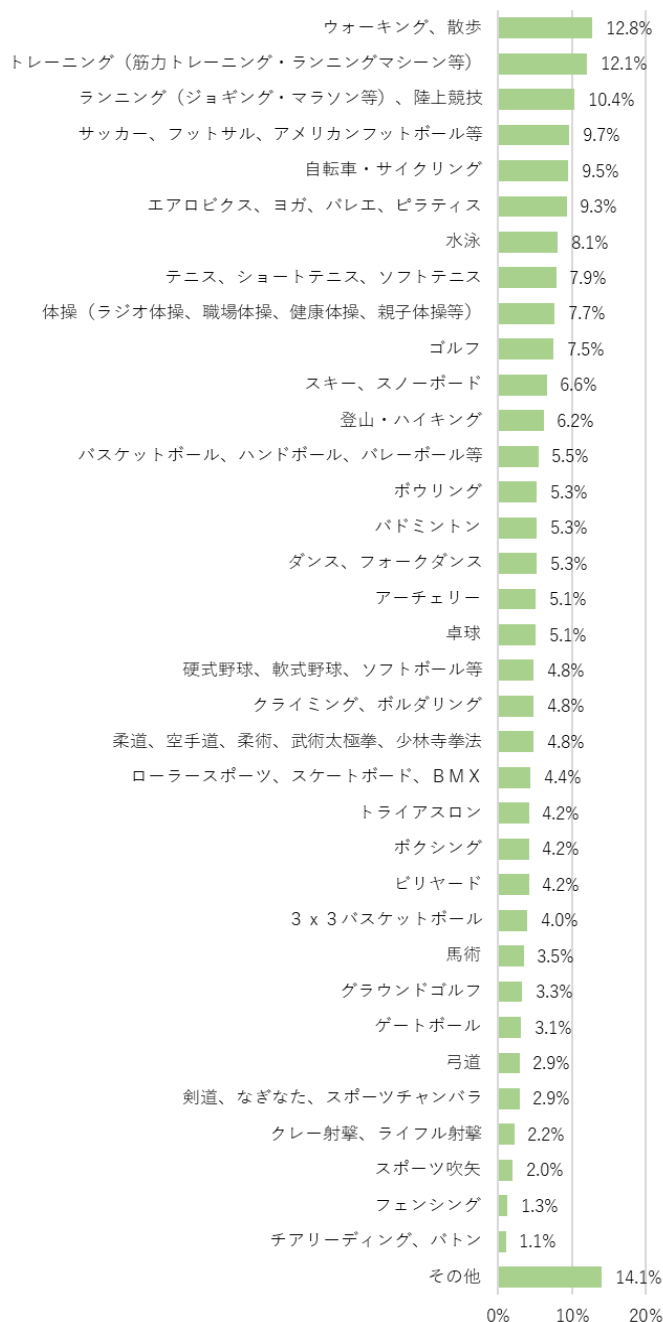
●Q8-2. ②1年間は実施していないが今後したいスポーツは何ですか？

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して「ウォーキング、散歩（一般：12.8%、WEB：44.8%）」、「トレーニング（一般：12.1%、WEB：13.9%）」が高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=454（回答者数）



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

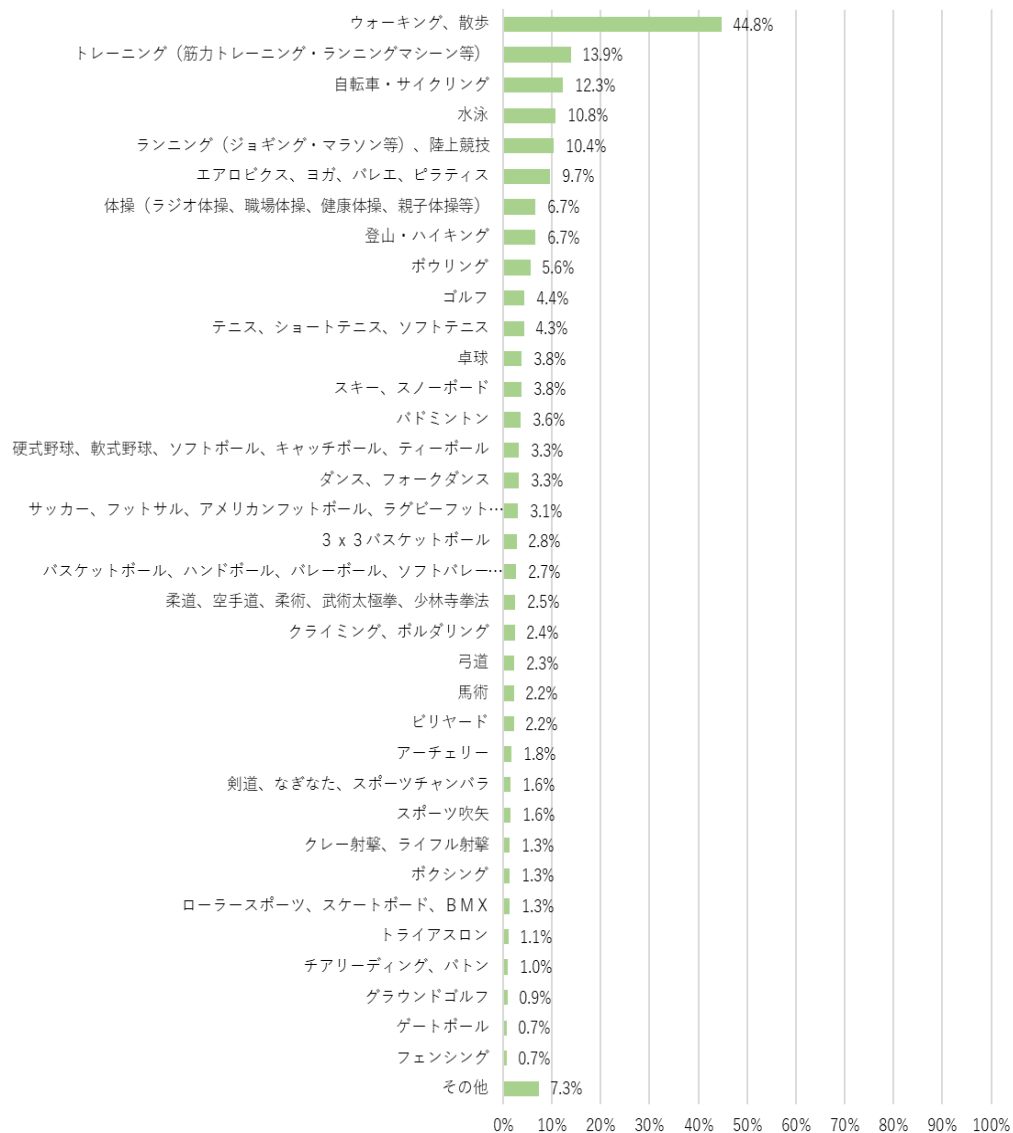


図 2-4 この1年間に行ったスポーツや運動の集計結果

② スポーツ施設について

●Q9. あなたは、この1年間に世田谷区内・区外問わずスポーツ施設を利用したことはありますか。

選択形式：1つ選択

- ・一般区民アンケートでは、「利用した」が80%以上と高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「利用しなかった」が70%以上と高い。

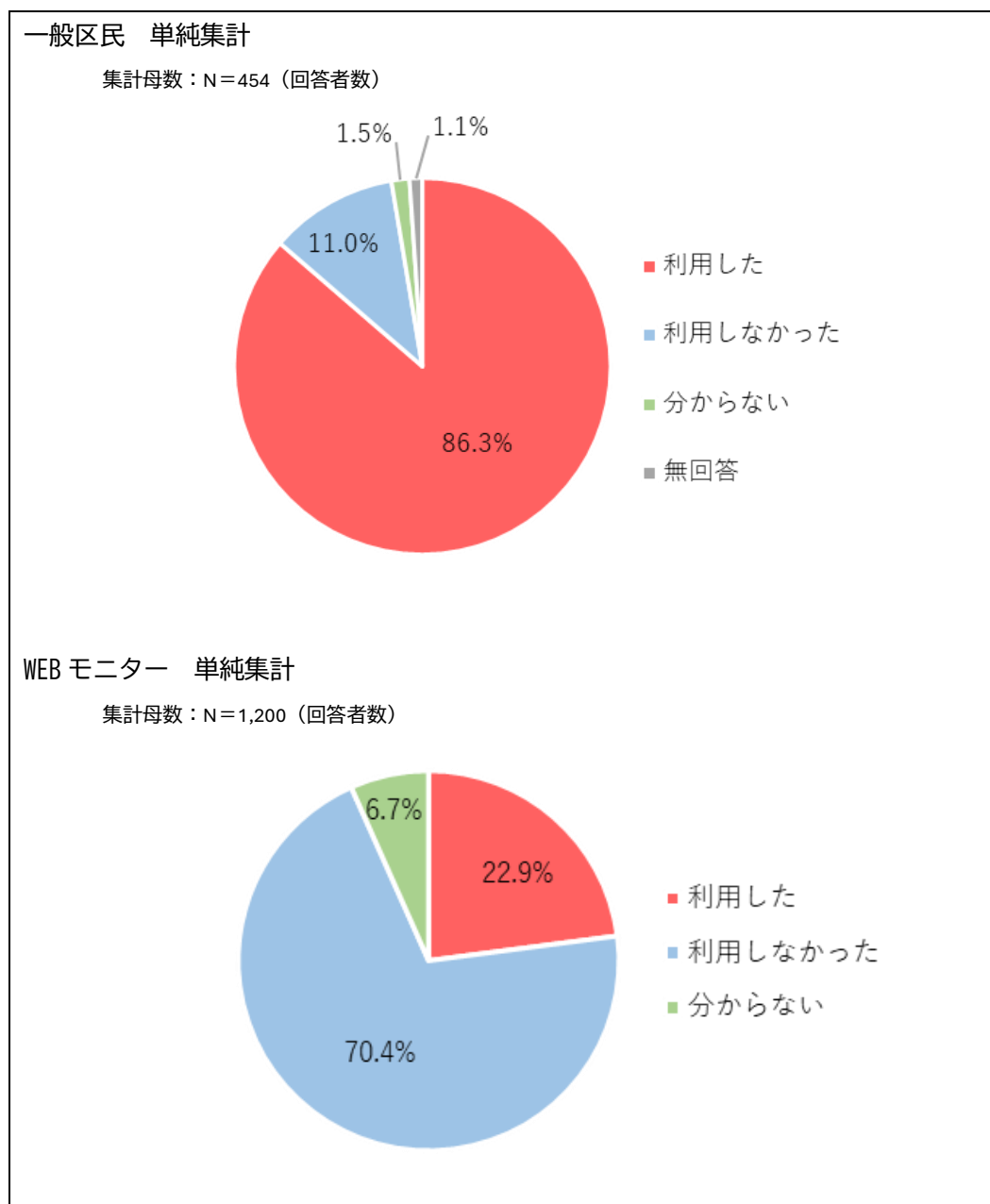


図 2-5 この1年間におけるスポーツ施設利用の有無の集計結果

●Q10-1. 利用した施設はどこですか。(屋内施設)

回答者：Q9 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、「世田谷区営（一般：73.2%、WEB：38.9%）」が高い。

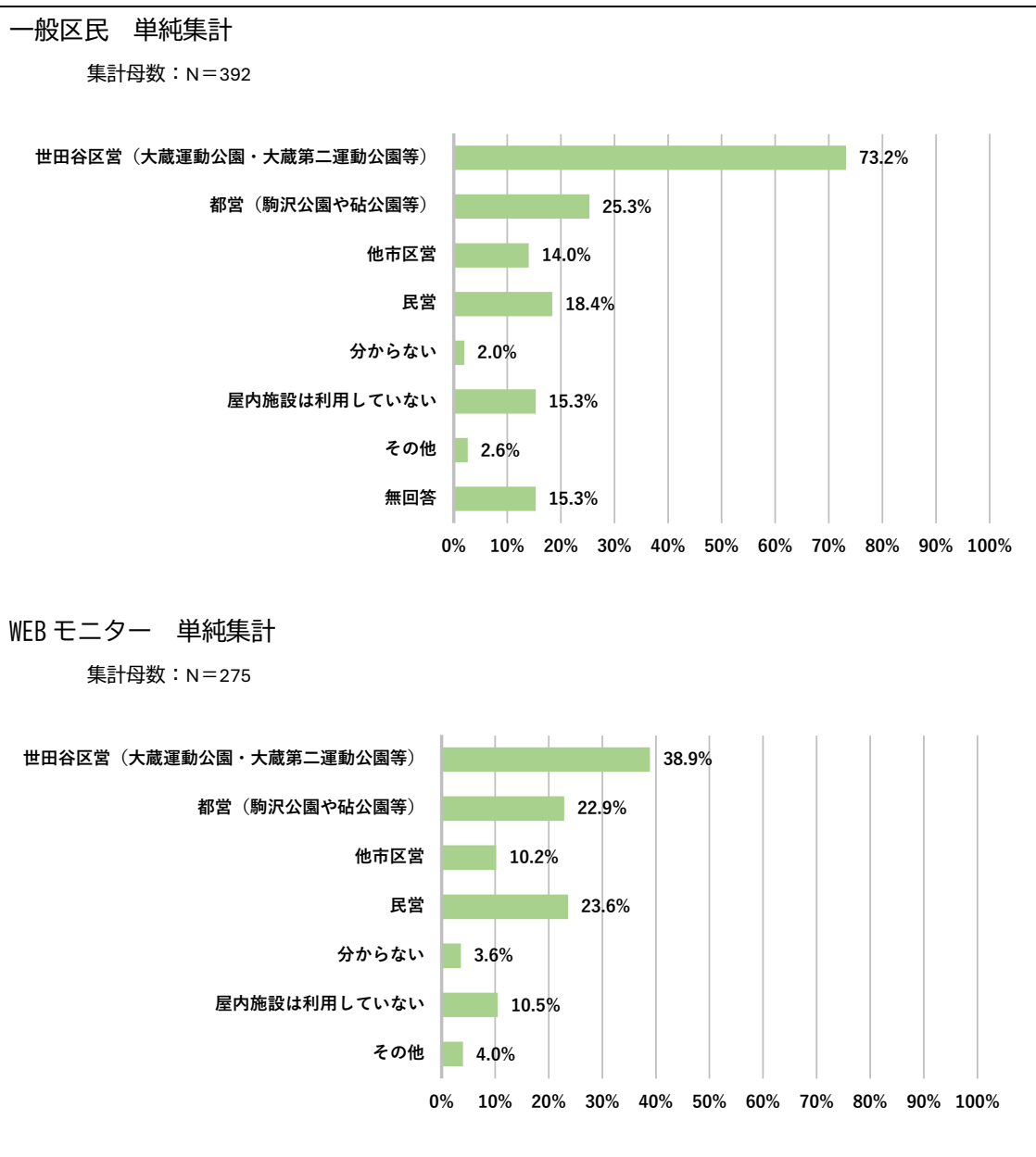


図 2-6 この1年間に世田谷区内・区外問わず利用した屋内スポーツ施設の集計結果

●Q10-2. 利用した施設はどこですか。(屋外施設)

回答者：Q9 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「世田谷区営」が 70%以上と高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「都営」が 20%以上と高い。

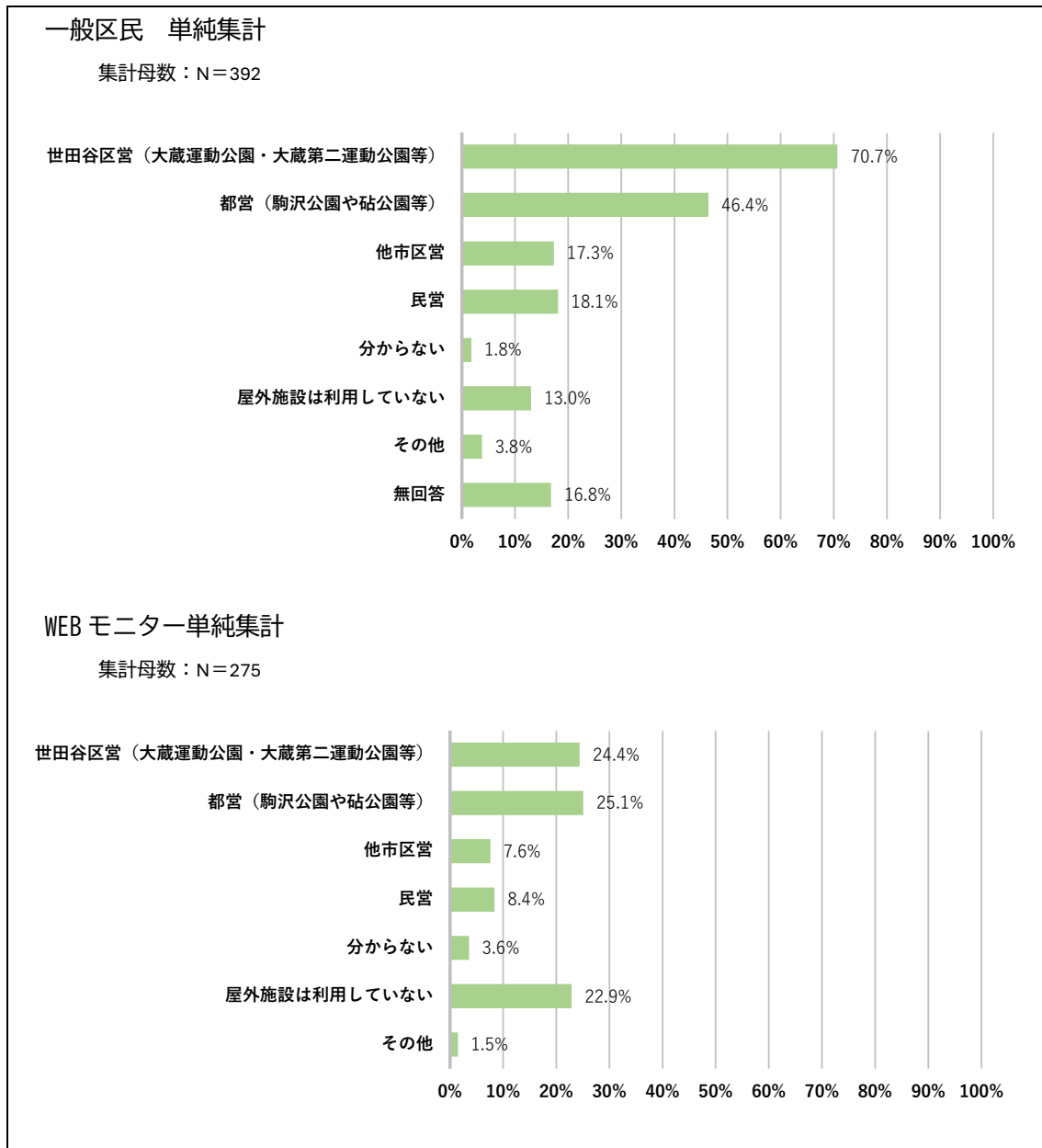


図 2-7 この1年間に世田谷区内・区外問わず利用した屋外スポーツ施設の集計結果

●Q11. あなたがスポーツ施設を利用するのはどのような目的からですか。

回答者：Q9 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「大会・試合（51.5%）」、「チーム・グループ練習（58.2%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「個人トレーニング（46.9%）」、「自由な利用（40.7%）」が高い。

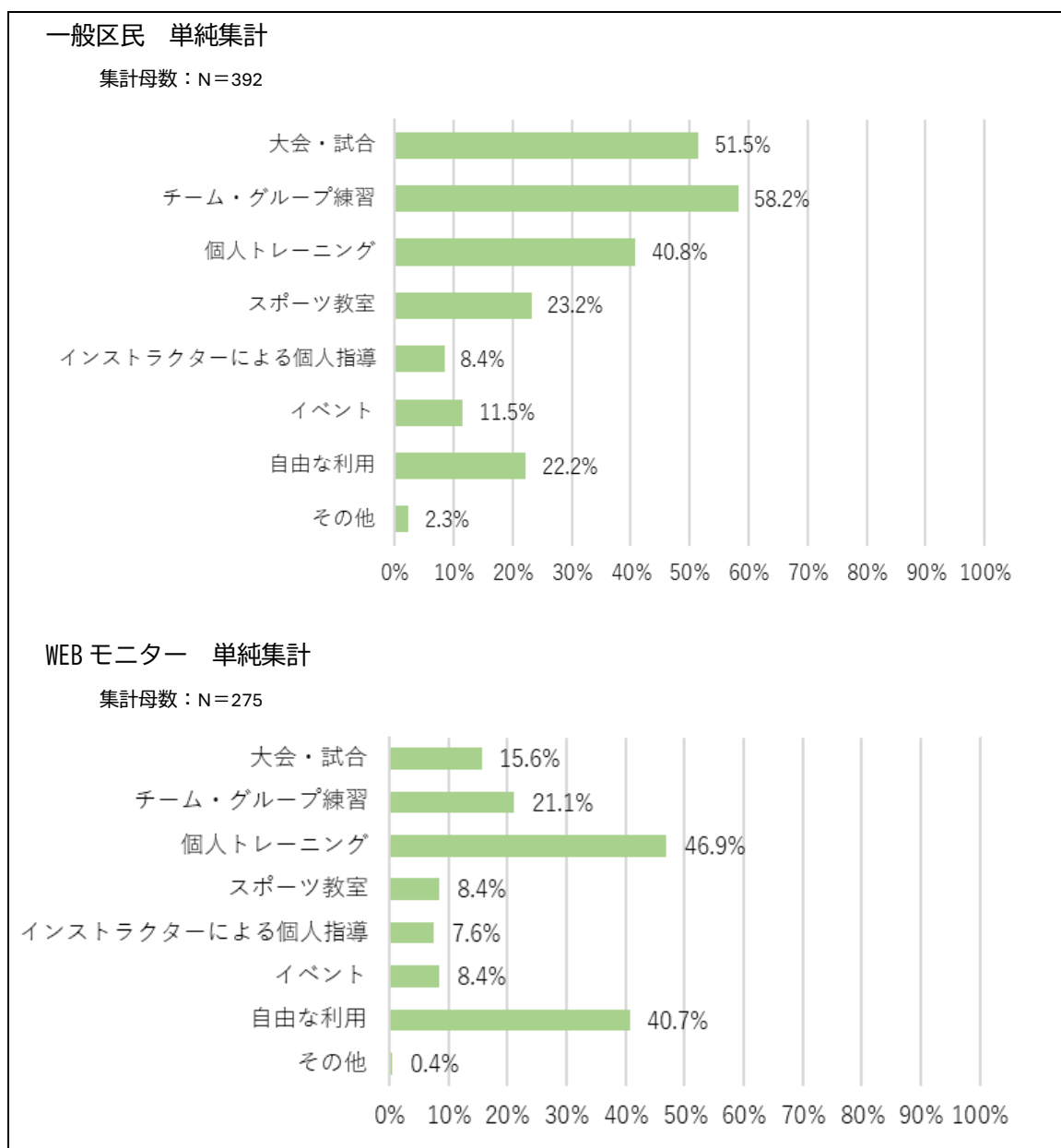


図 2-8 スポーツ施設を利用する目的の集計結果

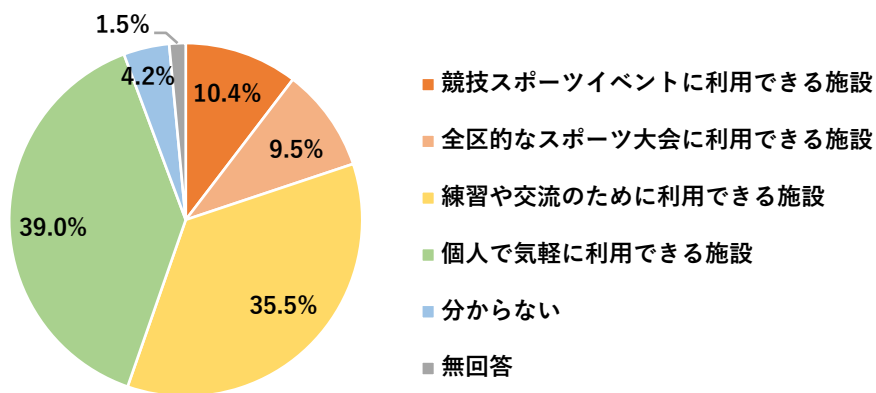
●Q12-1. 今後、世田谷区のスポーツ施設として、整備・充実を特に優先的に行う必要があると思う施設は何ですか。（屋内施設）

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「個人で気軽に利用できる施設（39.0%）」、「練習や交流のために利用できる施設（35.5%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「分からない（41.6%）」を除くと、「個人で気軽に利用できる施設（38.2%）」が高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=454（回答者数）



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

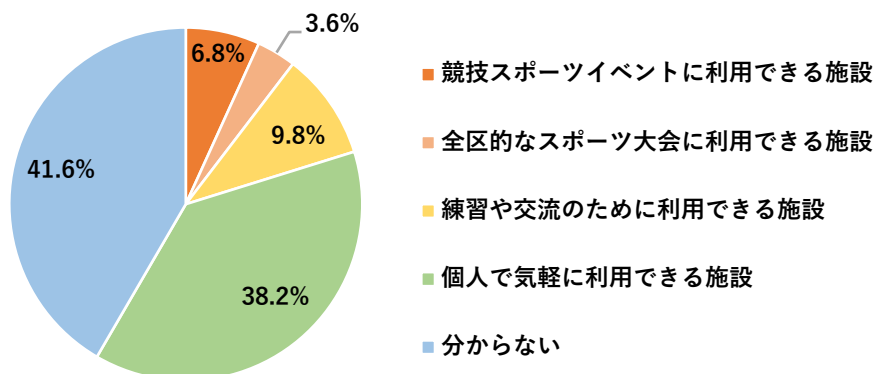


図 2-9 今後、世田谷区のスポーツ施設として、整備・充実を特に優先的に行う必要があると思う施設の集計結果（屋内施設）

●Q12-2. 今後、世田谷区のスポーツ施設として、整備・充実を特に優先的に行う必要があると思う施設は何ですか。（屋外施設）

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「個人で気軽に利用できる施設（35.0%）」、「練習や交流のために利用できる施設（31.5%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「分からない（45.0%）」、「個人で気軽に利用できる施設（33.3%）」が高い。

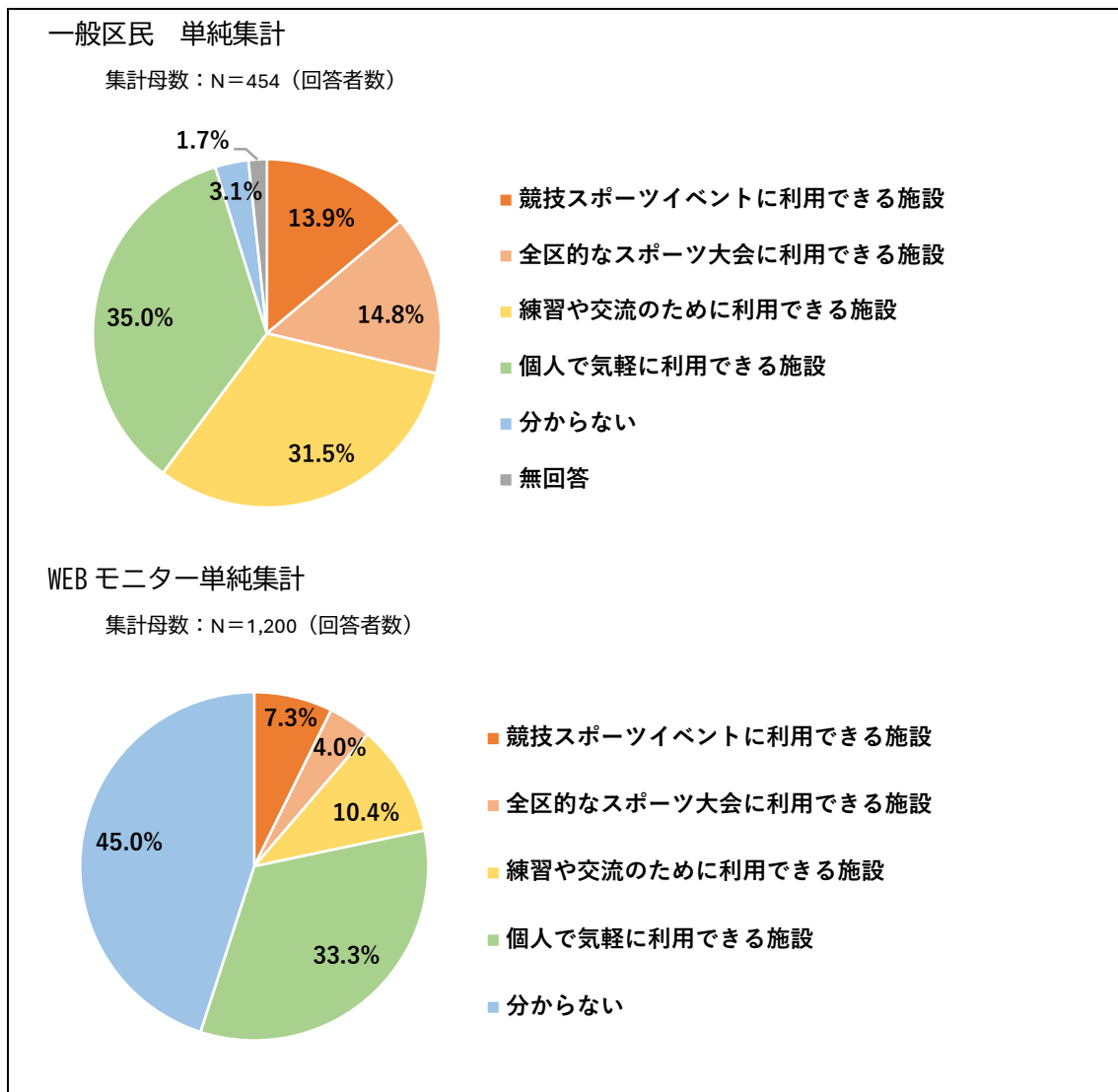


図 2-10 今後、世田谷区のスポーツ施設として、整備・充実を特に優先的に行う必要があると思う施設の集計結果（屋外施設）

2) 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園について

●Q13. この1年間で大蔵運動公園・大蔵第二運動公園内のスポーツ施設を利用したことはありますか。

選択形式：1つ選択

- ・一般区民アンケートでは、「利用した」が70%以上と高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「利用しなかった」が80%以上と高い。

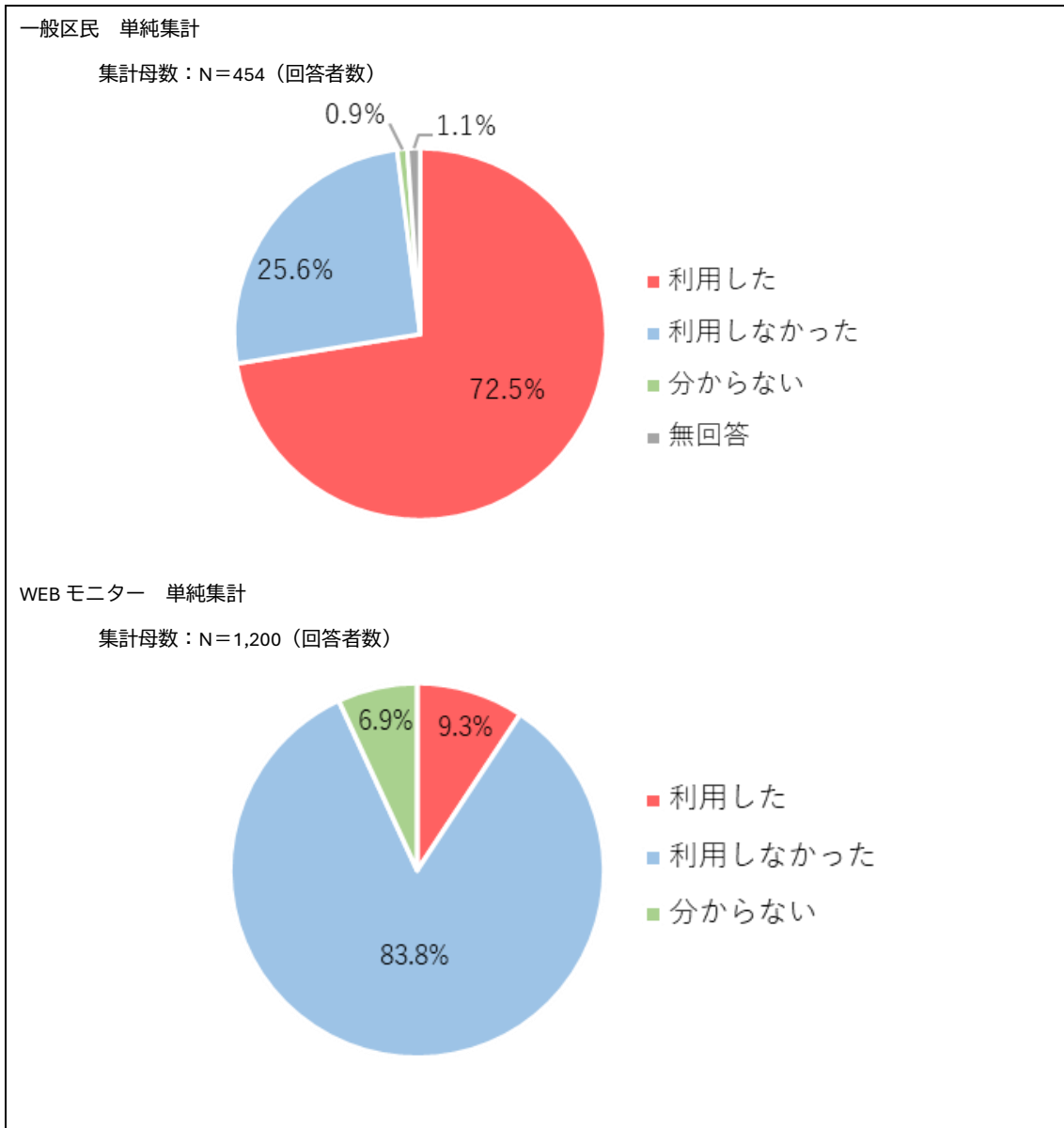


図 2-11 この1年間で大蔵運動公園・大蔵第二運動公園内のスポーツ施設の利用有無の集計結果

●Q14. 大蔵運動公園で利用したスポーツ施設は何ですか。

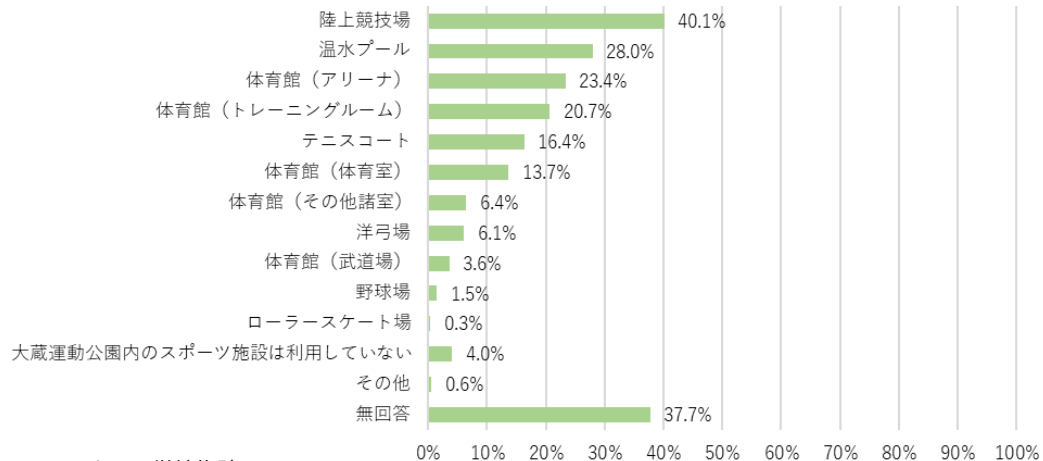
回答者：Q13 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「陸上競技場（40.1%）」、「温水プール（28.0%）」、「体育館（アリーナ）（23.4%）」、「体育館（トレーニングルーム）（20.7%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「温水プール（39.6%）」、「体育館（アリーナ）（25.2%）」、「体育館（トレーニングルーム）（24.3%）」が高い。
- ・「温水プール」、「体育館（アリーナ）」、「体育館（トレーニングルーム）」は、一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=329



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=111

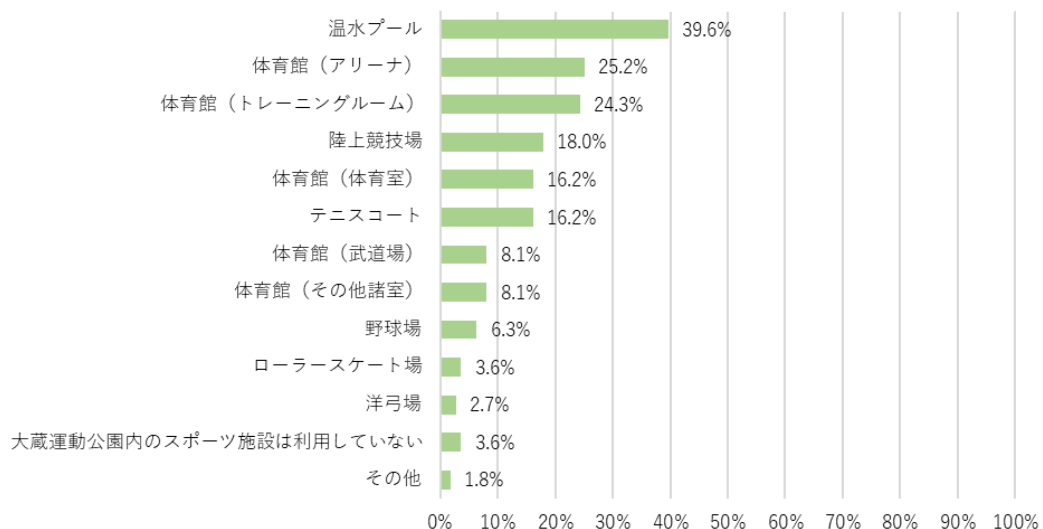


図 2-12 大蔵運動公園で利用したスポーツ施設の集計結果

●Q15. 大蔵第二運動公園で利用したスポーツ施設は何ですか。

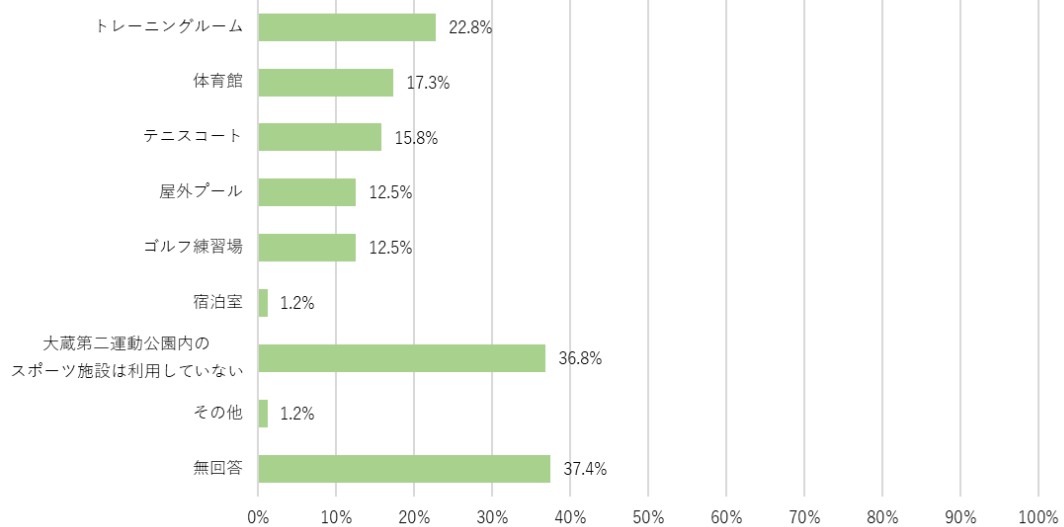
回答者：Q13 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、「トレーニングルーム（一般：22.8%、WEB：32.4%）」が高い。
- ・WEB モニターでは、「体育館（33.3%）」の利用も高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=329



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=111

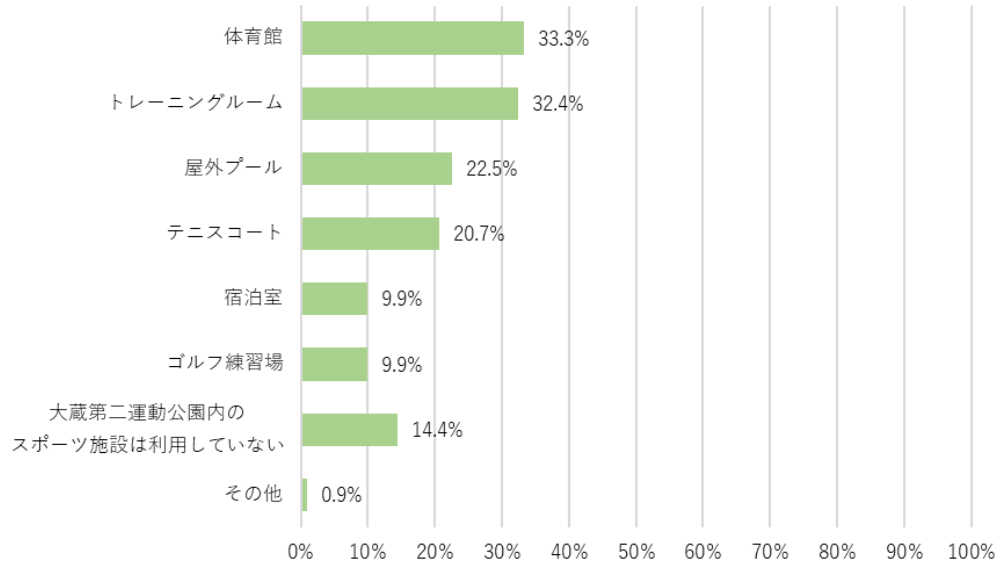


図 2-13 大蔵第二運動公園で利用したスポーツ施設の集計結果

●Q16. あなたが大蔵運動公園または大蔵第二運動公園を利用するのはどのような目的からですか。

回答者：Q13 で利用したと回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「大会・試合（48.9%）」、「チーム・グループ練習（45.0%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「個人でのトレーニング（42.3%）」、「自由な利用（36.9%）」が高い。

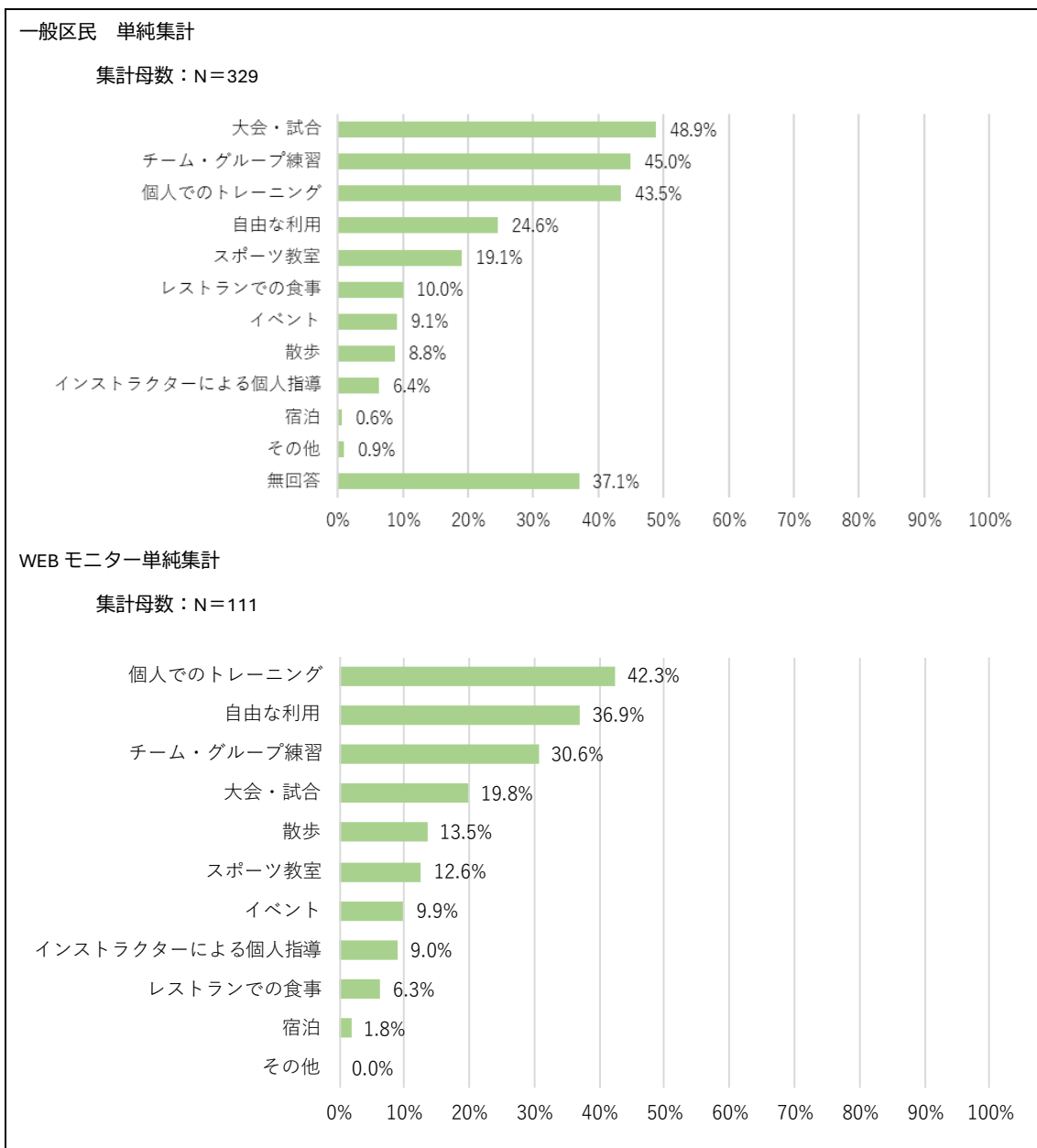


図 2-14 大蔵運動公園または大蔵第二運動公園の利用目的の集計結果

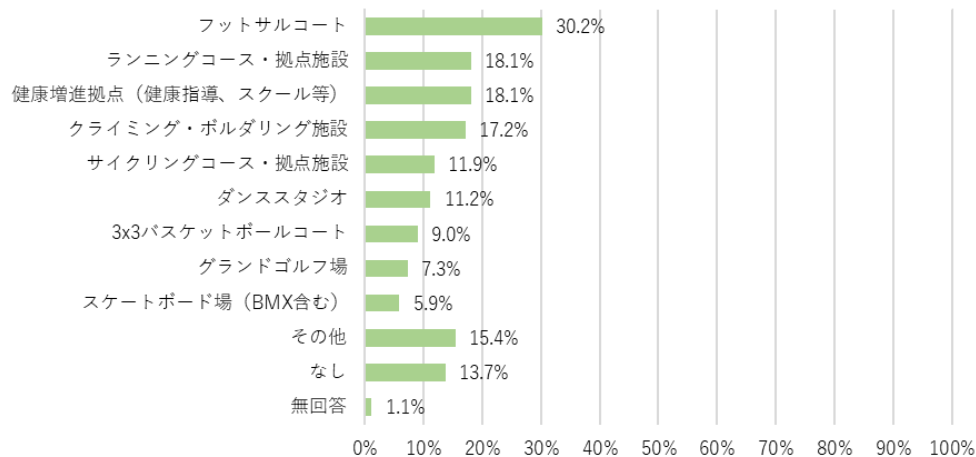
●Q17. 今後、大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備にあたり、導入を検討してほしいスポーツ機能はありますか。

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「フットサルコート（30.2%）」、「ランニングコース・拠点施設（18.1%）」、「健康増進拠点（18.1%）」、「クライミング・ボルダリング施設（17.2%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「サイクリングコース・拠点施設（14.8%）」、「ランニングコース・拠点施設（14.7%）」、「健康増進拠点（14.3%）」が高い。
- ・「ランニングコース・拠点施設」、「健康増進拠点」は、一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=454（回答者数）



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

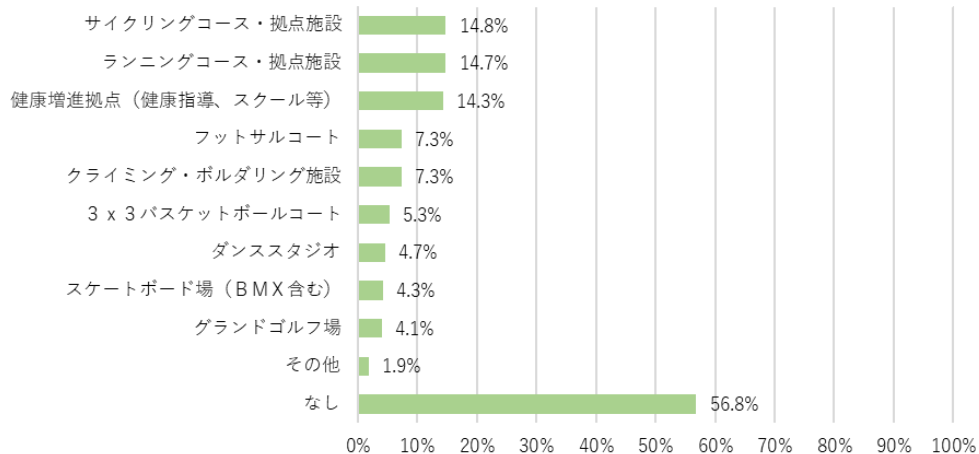


図 2-15 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備にあたり、導入を検討してほしいスポーツ機能の集計結果

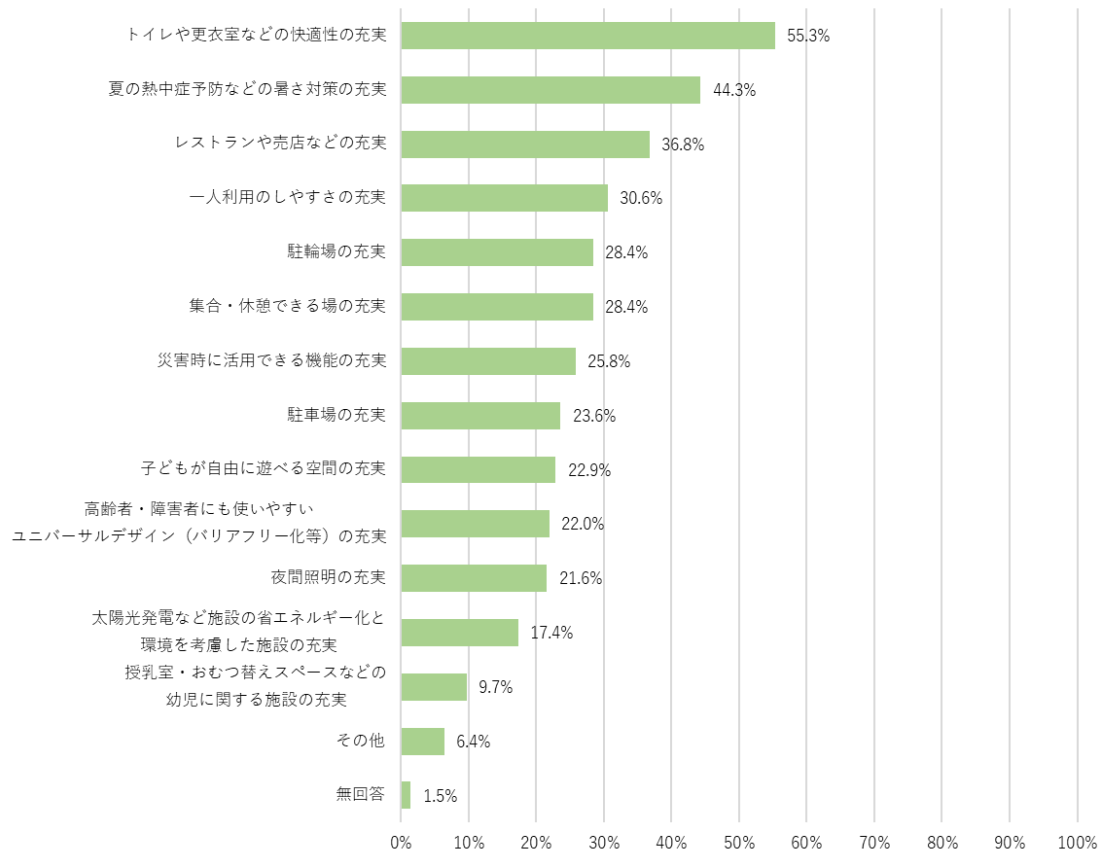
●Q18. 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園を再整備する上で充実が必要なことは何ですか。

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「トイレや更衣室などの快適性の充実（55.3%）」、「夏の熱中症予防などの暑さ対策の充実（44.3%）」が高い。
- ・WEBモニターアンケートでは、「トイレや更衣室などの快適性の充実（52.0%）」、「一人利用のしやすさの充実（40.2%）」が高い。

一般区民 単純集計

集計母数：N=454（回答者数）



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

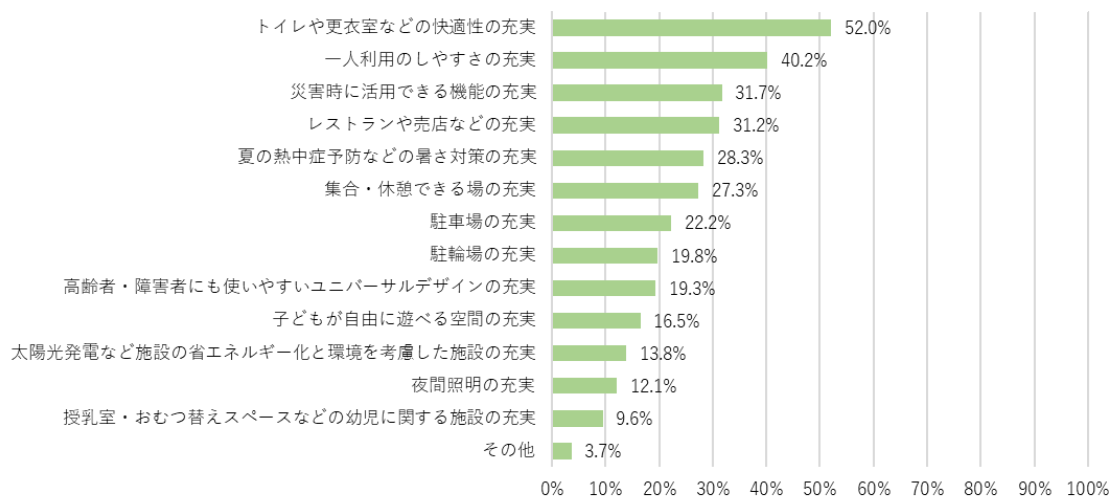


図 2-16 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備する上で充実が必要なものについての集計結果

●Q19. あなたは大蔵運動公園・大蔵第二運動公園で実施する大会・試合の観戦希望等みたいスポーツ活動はありますか。

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケート・WEB モニターアンケート共通して、「プロの大会や試合等（一般：55.5%、WEB：25.6%）」が高い。

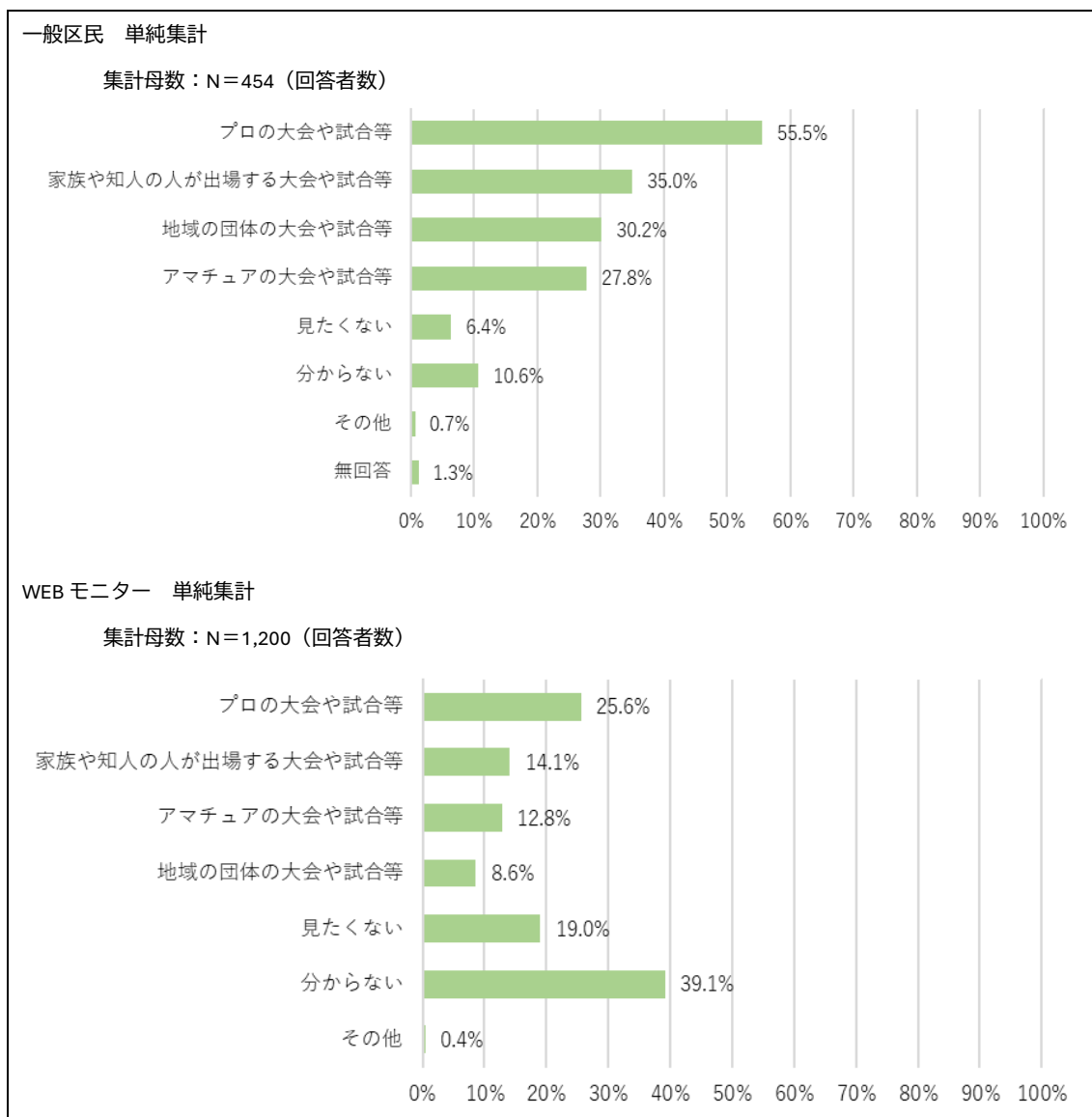


図 2-17 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園で実施する大会・試合の観戦希望等みたいスポーツ活動の集計結果

●Q20. この1年間で関わった大蔵運動公園・大蔵第二運動公園におけるスポーツを支える活動はありますか。

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「子どものスポーツ活動の運営・支援（28.9%）」、「地域のチーム活動の運営・支援（21.1%）」、「活動していない（45.4%）」が高い。
- ・WEBモニターアンケートでは、「子どものスポーツ活動の運営・支援（6.6%）」、「活動していない（66.4%）」が高い。

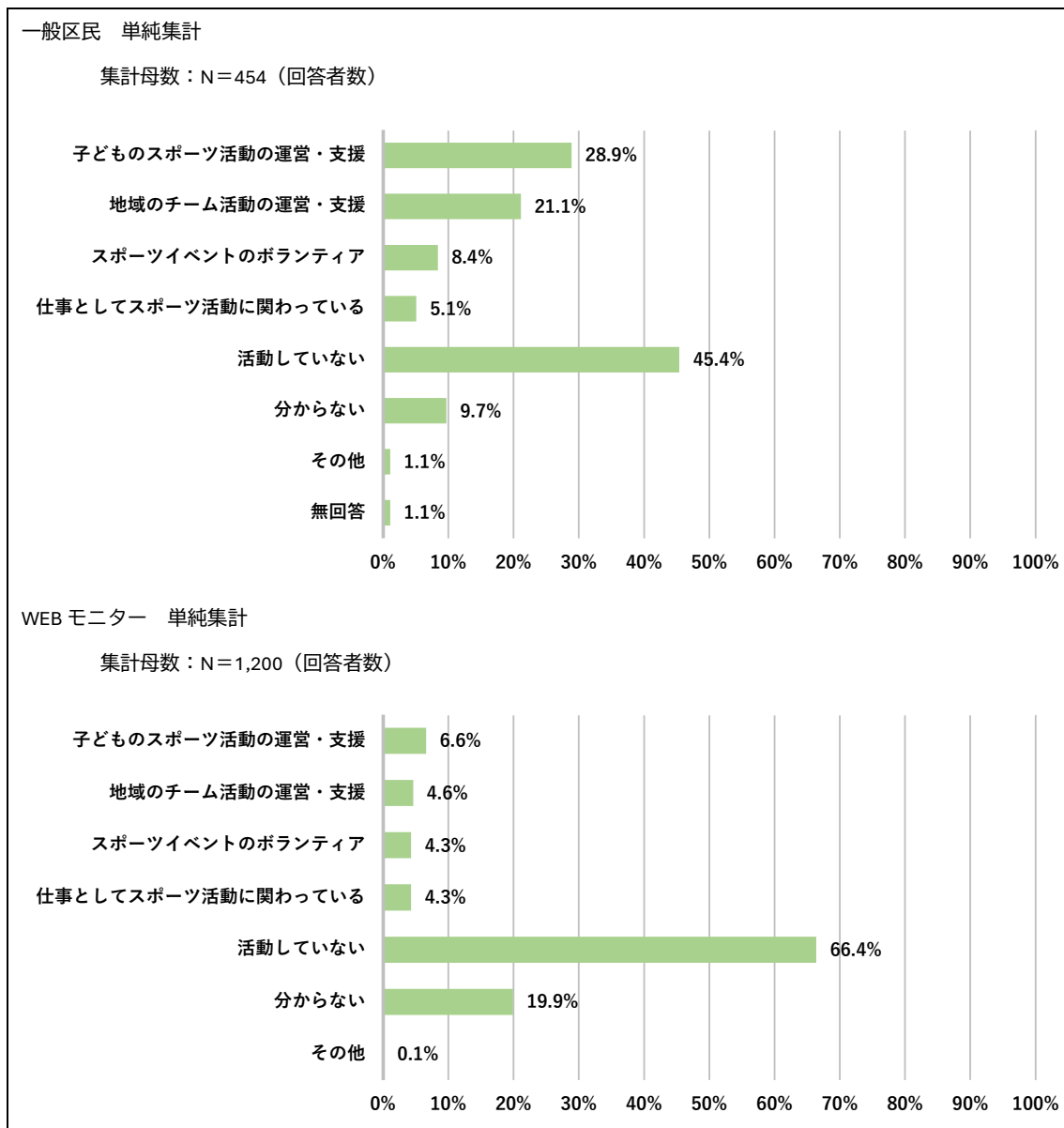


図 2-18 この1年間で関わった大蔵運動公園・大蔵第二運動公園におけるスポーツを支える活動の集計結果

●Q21. スポーツを支える活動を行った際に感じた施設の課題は何ですか。

回答者：Q20 で 1 年間に行った活動があると回答した方

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「日影がない(27.1%)」、「待機場所がない(26.7%)」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「待機場所がない(24.5%)」、「日影がない(20.3%)」が高い。

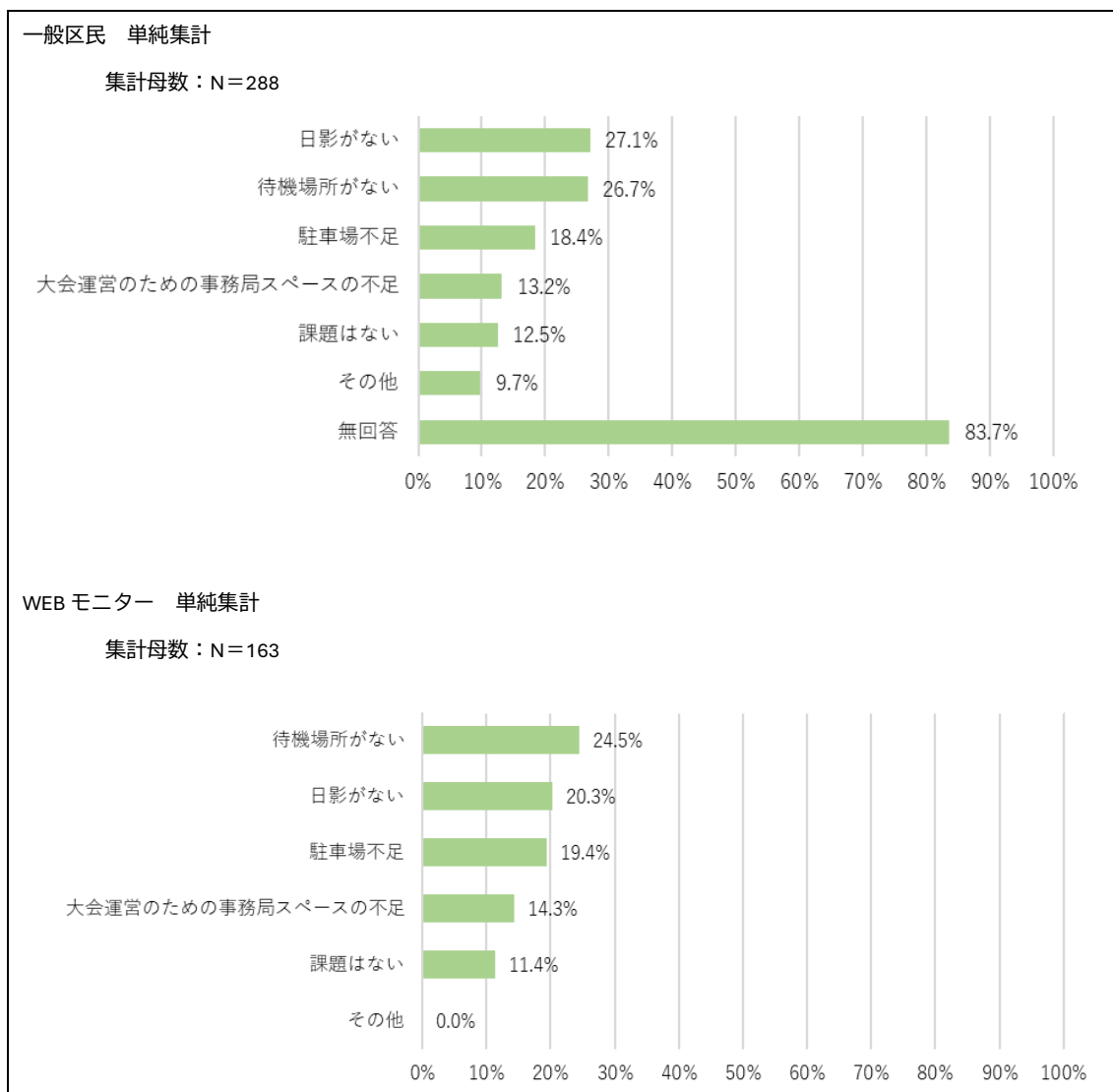
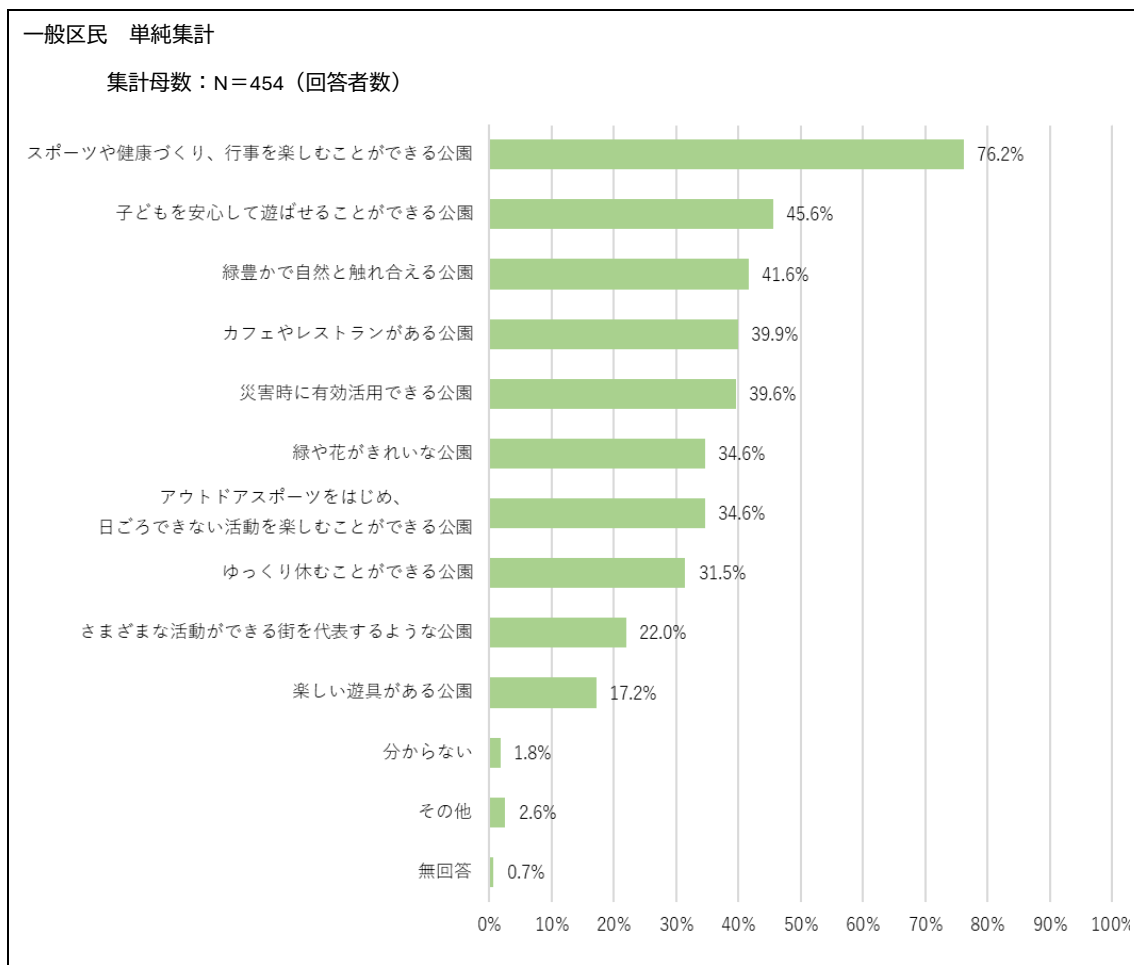


図 2-19 スポーツを支える活動を行った際に感じた施設の課題についての集計結果

●Q22. 大蔵運動公園または大蔵第二運動公園が公園としてどのような空間であってほしいと考えますか。

選択形式：複数選択

- ・一般区民アンケートでは、「スポーツや健康づくり、行事を楽しむことができる公園（76.2%）」、「子どもを安心して遊ばせることができる公園（45.6%）」が高い。
- ・WEB モニターアンケートでは、「ゆっくり休むことができる公園（36.3%）」、「緑や花がきれいな公園（35.8%）」が高い。



WEB モニター 単純集計

集計母数：N=1,200（回答者数）

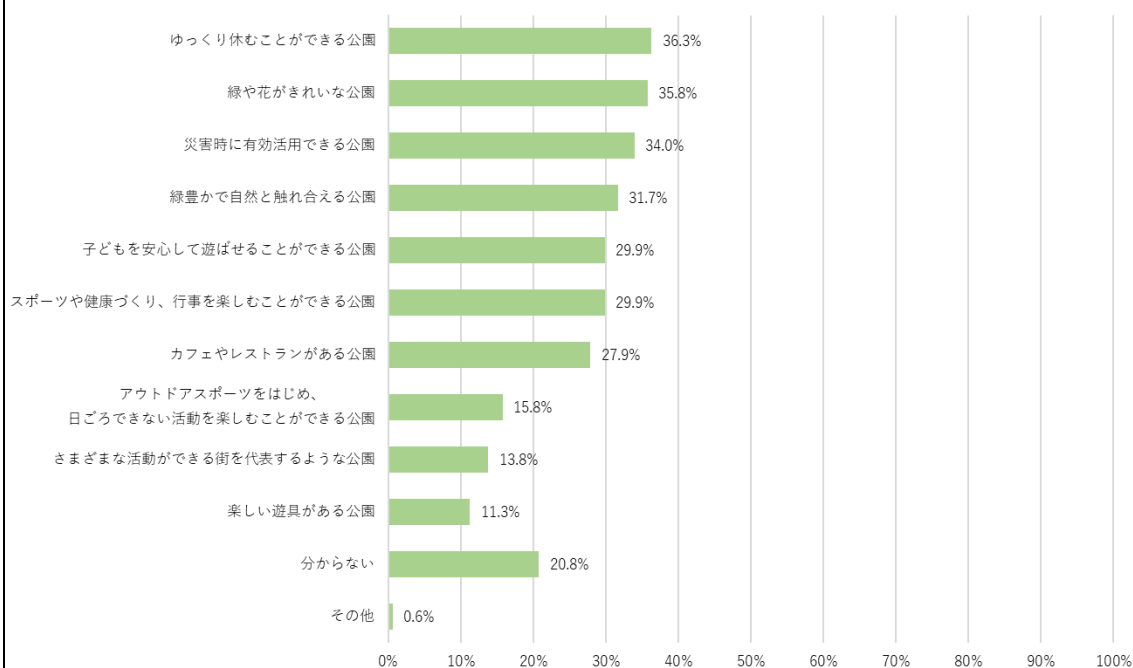


図 2-20 大蔵運動公園または大蔵第二運動公園が公園として望ましい空間についての集計結果

●Q23. 自由意見

主に下記のような意見が寄せられた。

■一般区民

	意見分類	件数※1
1	陸上競技場(屋内走路)への意見	33
2	テニスコートへの意見	15
3	サッカー・ラグビー場・人工芝への意見	16
4	トレーニングレニングルームへの意見	8
5	その他具体的なスポーツ機能・施設への意見	14
7	駐車場料金・利便性への意見	5
8	その他附帯施設※2への意見	15
9	施設利用（運営・料金・予約）に関してへの意見	18
10	イベント・プログラム等への意見	16
11	公園としてのあり方、求める、不足している機能・設備への意見	11
12	子どもの利用の拡充	4
13	交通・アクセス	4
14	障害の有無やユニバーサルデザインに配慮	5
15	区スポーツ施設のあり方への意見	8
16	その他	1

※1件数は延べ数

※2サウナ、駐輪場、ベンチ等

■WEB モニター

	意見分類	件数
1	公園としてのあり方、求める、不足している機能・設備への意見	46
2	交通・アクセス	25
3	売店・飲食施設等への意見	20
4	子ども・高齢者の利用の拡充	15
5	駐車場料金・利便性への意見	13
6	災害時についての意見	13
7	具体的なスポーツ機能・施設への意見	13
8	施設利用（運営・料金・予約）に関しての要望	11
9	区スポーツ施設のあり方への意見	7
10	警備・安全面への意見	6
11	トレーニングルームへの意見	5
12	テニスコートへの意見	4
13	イベント・プログラム等への意見	4
14	その他	78

※件数は延べ数

c. 考察・分析

① スポーツ・運動の実施状況

- ・実施目的は、「健康づくり・体力づくりのため」、「楽しみ・ストレス解消のため」、「運動不足の解消のため」といった回答が多かった。
- ・1年間の実施種目および、今後のしたい種目は、「ウォーキング、散歩」や「トレニング」、「ランニング」が上位を占めており、一人で気軽にできるスポーツの需要が大きいと考えられる。

② スポーツ施設について

- ・屋内施設・屋外施設共通して、世田谷区営の施設を利用する利用者が多く、大蔵運動公園をはじめとした区営施設がスポーツを行う身近な施設となっている。
- ・スポーツ施設の利用目的として、一般区民は「チーム・グループ練習」、「大会・試合」、「個人トレーニング」の順に、WEBモニターは「個人トレーニング」、「自由な利用」、「チーム・グループ練習」の順に回答が多かった。
- ・世田谷区のスポーツ施設として、整備・充実を特に優先的に行う必要があると思う施設としては、屋外施設・屋内施設共通して、「分からない」を除くと「一人で気軽に利用できる施設」の回答が多く、ニーズが大きいと考えられる。

③ 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園について

- ・大蔵運動公園については、「温水プール」、「体育館（アリーナ）」、「体育館（トレーニングルーム）」を利用すると回答した割合が多い。
- ・大蔵第二運動公園については、「体育館」、「トレーニングルーム」を利用すると回答した割合が多い。
- ・大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備にあたり、導入を検討してほしいスポーツ機能としては、一般区民・WEBモニター共通して「ランニングコース・拠点施設」、「健康増進拠点」の回答が多く、その他一般区民では「フットサルコート」、WEB回答では「サイクリングコース・拠点施設」等の回答が多く、導入検討の候補と考えられる。
- ・大蔵運動公園・大蔵第二運動公園を再整備する上で充実が必要なこととして、「トイレや更衣室などの快適性の充実」、「夏の熱中症予防などの暑さ対策の充実」、「レストランや売店などの充実」、「一人利用のしやすさの充実」と回答する割合が多い。
- ・みたいスポーツ活動として、「プロの大会や試合等」が高く、実現にあたっては十分な観客席を有する施設整備の検討が必要であると考えられる。
- ・スポーツをささえる活動としては、全体として「活動していない」と回答する割合が多い。活動している方の中では、「子どものスポーツ活動の運営・支援」が多い。多様なスポーツとのかかわり方を提供できるよう、「ささえる」に寄与するような機能の検討が必要と考えられる。

- ・大蔵運動公園または大蔵第二運動公園の公園として求められる空間としては、「スポーツや健康づくり、行事を楽しむことができる公園」として引き続きスポーツ拠点としての役割が求められる一方で、「ゆっくり休むことができる公園」、「緑や花がきれいな公園」といった公園のみどりに関するニーズもあると考えられる。

3) 賛助会員アンケート調査

a. 調査概要

大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備に向け、競技団体の立場からの大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の再整備のニーズを確認した。

① 調査期間

令和6年(2024年)1月19日(金)～2月9日(金) (3週間)

② 調査対象

世田谷区スポーツ振興財団賛助会員 49団体

③ 調査方法 (調査票の配布・回収)

配布方法

・ 賛助会員代表者にメールまたは郵送で依頼状とアンケート用紙を配布

回収方法

- ・ メールまたは FAX で回収
- ・ WEB 回答フォームに入力

④ 調査項目

表 2-2 調査項目

項目		設問
1. スポーツ施設	利用状況	利用施設（区内・区外）
		利用形態（大会・練習・教室）
2. 大蔵運動公園・ 大蔵第二運動公園	利用状況	利用施設 （体育館・体育館以外）
		利用形態（大会・練習・教室）
		利用頻度
		利用人数
		交通手段
3. 大蔵運動公園・ 大蔵第二運動公園の 附帯施設の評価	満足度 優れている点・ 改善してほしい点	－
4. 再整備に向け充実して ほしいこと	新たなスポーツ施設 管理運営 再整備全体に関する ご意見	－

b. アンケート結果概要

回答数 15 団体

スポーツ施設の利用状況や附帯施設の評価については、「大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の体育館を利用すると回答した団体」、「大蔵運動公園の屋外施設を利用すると回答した団体」で回答結果を整理した。

再整備に向け充実してほしいことについては、表 2-のとおり項目ごとに回答結果を整理した。

① 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の利用状況について

大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の体育館の利用団体は、8 団体である。主に大会会場として利用しており、概ね「ほぼ満足」、「満足」であった。

大蔵運動公園の屋外施設利用団体は、4 団体である。主に大会会場として利用しており、概ね「ほぼ満足」、「満足」であった。

表 2-3 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の体育館を利用すると
回答した団体のアンケートの結果まとめ

分類	項目	結果
スポーツ施設について	使用施設	・大蔵運動公園・大蔵第二運動公園 両体育館を利用する団体が8団体。主に大会会場として利用。
大蔵運動公園について		・大会会場として利用する団体は6団体。練習利用は1団体のみ。
	大会利用	・アリーナを利用する団体は6団体。 ・満足度は「ほぼ満足」、「満足」が5団体で理由は「予約のしやすさ」や「スタッフの対応」、「別室利用ができる」で、改善点は「客席数が少なく階段が急」、「音響設備」、「備品の古さ」であった。 ・「やや不満」の団体（1団体）の改善点は、「コート面の面数不足」であった。
	教室利用	・会議室兼軽運動室を利用する団体は1団体。 ・満足度は「ほぼ満足」で理由は「音響設備」であった。
	練習利用	・利用団体の回答なし。
	附帯施設	・無回答や「どちらともいえない」を除き、概ね「ほぼ満足」、「満足」であった。 ・「体育館（キッズスペース）」、「駐車場」が「やや不満」としていた団体の意見として、「未就学児スペースの確保」、「使用者人数に対して少ないこと」があった。
大蔵第二運動公園について		・大会会場として利用する団体は5団体。練習利用は2団体のみ。
	大会利用	・体育館を大会利用する団体は5団体。 ・満足度は「ほぼ満足」、「満足」が4団体で理由は「予約のしやすさ」や「こじんまりしている」であった。それら4団体の改善点は「観覧席がないこと」、「備品故障」であった。 ・やや不満の団体（1団体）の改善点は、「コート面の面数不足」、「観覧席がないこと」であった。
	教室利用	・体育館を教室利用する団体は1団体。意見はなし。
	練習利用	・体育館を練習利用する団体は1団体。意見はなし。
	附帯施設	・無回答や「どちらともいえない」を除き、概ね「ほぼ満足」、「満足」であった。体育館（トイレ）は、「やや不満」と「満足」が同数であったが理由は特段挙がらなかった。

表 2-4

大蔵運動公園の屋外施設を利用すると回答した団体のアンケートの結果まとめ

分類	項目	結果
スポーツ施設について	使用施設	・大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の屋外施設を利用する団体が4団体。主に大会会場として利用。
大蔵運動公園について	大会利用	・陸上競技場を利用する団体が2団体、温水プールが1団体。 ・【陸上競技場】満足度は「ほぼ満足」、「満足」が2団体で理由は「競技場の周辺の待機場所がある」や「環境、設備」で、改善点は「アップスペースが少ない」、「園外にボールが出てしまう」であった。 ・【温水プール】満足度は「ほぼ満足」が1団体（理由はなかった）で改善点は「スタッフの人数確保の協力」であった。
	教室利用	・洋弓場を教室利用する団体が1団体で満足度は「ほぼ満足」、改善点として「雨天時の水たまり解消」があった。 ・温水プールを利用する団体が1団体で満足度は「ほぼ満足」であった。
	練習利用	・洋弓場を練習利用する団体が1団体で改善点として「雨天時の水たまり解消」があった。
	附帯施設	・無回答や「どちらともいえない」を除き、回答のある項目は「ほぼ満足」、「満足」であった。 ・改善点として「洋式トイレの増設」があった。
大蔵第二運動公園について		・利用団体の回答なし

② 再整備に向け充実してほしいこと

再整備については現況の大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の利用の有無にかかわらず様々な意見が寄せられた。管理運営で重視する点は、「点検・補修・修繕」、「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」、「飲食・物販サービス」が多く、新たなスポーツ施設についても具体的な機能が上がった。

表 2-5 再整備に向け充実してほしいことへの回答のまとめ

項目	結果
新たなスポーツ施設	・ダンススタジオの設置（2 団体） ・フットサルコート of 設置（2 団体） ・健康増進拠点としての機能（健康指導、スクール等）（1 団体） ・その他 -ラグビー公式戦が実施可能な陸上競技場 -バドミントンコート 12 面 -子どもたちが自由に球技で楽しめるスペース -大人、子どものアーティスティックスイミング教室 -人工芝サッカー場
管理運営で重視する点	・「点検・補修・修繕」が 7 団体 ・「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」、「飲食・物販サービス」がともに 4 団体 ・「清掃」、「警備・防犯」がともに 3 団体。
再整備全般について	・体育館の収容人数の拡大。 ・体育館が公園奥にあり、分かりにくいため、道路脇に公園内道案内の看板の設置。 ・多目的広場の整備。 ・利用料金が他自治体に比べ高い。 ・バドミントンコート of 面数は最低でも 10 面ほしい。 ・団体に所属していなくても、子どもたちが自由に球技を楽しめるスペースの整備。 ・ラグビーの公式戦を世田谷区で実施できるグラウンドの整備。 ・ラグビースクールが実施可能な芝生スペースの整備。（二子玉川緑地運動場球技場よりも広い。）

(2) スポーツ関係団体ヒアリング

1) 実施概要

a. 調査対象

- ・ 大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の指定管理者
- ・ 競技団体（賛助会員）
- ・ 教育機関
- ・ パラスポーツ団体
- ・ プロスポーツクラブ
- ・ 民間事業者（上用賀公園拡張事業のサウンディング調査の協力事業者）

b. 対象者数

- ・ 18 団体

対面ヒアリング 2 団体、WEB ヒアリング 13 団体、電話ヒアリング 1 団体、書面ヒアリング 2 団体

表 2-6 調査対象者

区分	対象	実施日
大蔵運動公園・大蔵第二運動公園の指定管理者	公益財団法人 世田谷区スポーツ振興財団	令和 5 年(2023 年)12 月 26 日(対面)
競技団体 (賛助会員)	競技団体 A 競技団体 B 競技団体 C 競技団体 D 競技団体 E 競技団体 F	令和 6 年(2024 年)2 月 27 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)2 月 28 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)2 月 29 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)3 月 4 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)3 月 7 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)3 月 11 日(電話)
教育機関	大学 A 大学 B 大学 C	令和 6 年(2024 年)2 月 5 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)1 月 30 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)1 月 29 日(WEB)
パラスポーツ団体	パラスポーツ団体 A パラスポーツ団体 B	令和 6 年(2024 年)2 月 5 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)2 月 8 日(対面)
プロスポーツクラブ	プロスポーツクラブ A	書面
民間事業者	民間事業者 A 民間事業者 B 民間事業者 C	令和 6 年(2024 年)1 月 25 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)2 月 5 日(WEB) 令和 6 年(2024 年)2 月 2 日(WEB)

区分	対象	実施日
(上用賀公園拡張事業 のサウンディング調査 の協力事業者)	民間事業者 D 民間事業者 E	書面 令和 6 年(2024 年)3 月 5 日 (WEB)

c. 調査方法

対面ヒアリング及びWEB ヒアリング、電話ヒアリング、書面ヒアリングの実施

d. 調査期間

令和 5 年(2023 年)12 月 26 日～令和 6 年(2024 年)3 月 11 日

e. 調査項目

表 2-7 調査項目

区分	調査項目
大蔵運動公園・ 大蔵第二運動公園の指定管理者	①両運動場の評価 ・利 用 : 大会・教室・練習・トレーニングの視点から、スポーツ施設・附帯施設の規模・規格・設備・動線・バリアフリー・安全 ・パラスポーツ: 試合・トレーニング・交流の利用状況と課題 ・プロスポーツ: 試合・トレーニング・交流の利用状況と課題 ・運営管理 : 管理施設の規模・設備・動線 ・維持管理 : 老朽化、エネルギー効率、光熱費・維持管理費 ・施設が分かれていることのメリット・デメリット ②再整備に向けた意見・提案・要望 ・導入機能: 上用賀公園拡張計画に開設予定のスポーツ施設との役割分担、重複する機能の整理、既存施設の拡充、新規機能、大会・教室・練習・個人の視点 ・施 設: 体育館、テニスコート、駐車場、施設配置・動線、公園、施工順 ・管理運営: 管理施設、管理動線、管理体制、コスト縮減、防犯、予約システム ・官民連携: 参画意向、事業手法、事業性 ・プロスポーツ: プロスポーツ拠点の可能性 ③賛助会員・総合型地域スポーツ・文化クラブ、パラスポーツ団体・プロスポーツ団体の情報
競技団体 (賛助会員)	・スポーツ施設の利用状況 ・両公園の利用状況と評価 ・両公園の再整備に向けたニーズ ・区立スポーツ施設への意見・要望

区分	調査項目
教育機関	①世田谷区内のスポーツ施設の利用状況： 利用している学部・運動部、大会・練習・交流、世田谷区との連携協力 ②現在の大蔵運動公園・大蔵第二運動公園への評価（施設設備、サービス、アクセスの良さ等） ③区の「拠点スポーツ施設」に対して期待する機能、設備等 ④公共のスポーツ施設に対して求める機能、役割等 ⑤大蔵運動公園・大蔵第二運動公園にどのような機能・設備があったら、より区との連携事業で活用したいと思うか ⑥みるスポーツの場として期待する機能はどのようなものがあるか
パラスポーツ団体	①競技の概要：競技の特徴、チーム数・競技人口 ②スポーツ施設の利用状況：大会・練習・交流 ③世田谷区内のスポーツ施設の利用状況：大会・練習・交流 ④両公園の評価：施設・設備、サービス、予約、料金、アクセス ⑤再整備に向けた意見・提案・要望：施設・設備、管理運営 ⑥パラスポーツの推進に必要な整備（アリーナの床材、エレベーター、駐車場、更衣室等）
プロスポーツクラブ	①クラブの概要 ・参加リーグ・大会、スタッフと選手、活動状況（試合・練習・交流・地域貢献） ②スポーツ施設の利用状況 ・試合・練習・交流・地域貢献 ③世田谷区内のスポーツ施設の利用状況 ・試合・練習・交流・地域貢献 ④プロスポーツ拠点としての両公園の評価：施設・設備、立地条件・アクセス、予約、料金 ⑤再整備に向けた意見・提案・要望 ・プロスポーツ拠点の利用形態、施設・設備、予約、料金、アクセス ⑥大蔵運動公園・大蔵第二運動公園にどのような機能・設備があれば、より区との連携事業で活用したいと思うか ⑦みるスポーツの場として期待する機能はどのようなものがあるか

区分	調査項目
民間事業者 （上用賀公園拡張事業のサウディング調査の協力事業者）	①事業者の意向 ・ 参画が想定される事業範囲 ・ 事業参画の可能性・意欲 ②事業手法 ・ 希望事業スキーム（PFI, DBO 等） ・ 希望事業期間 ・ 希望事業範囲（設計、施工、大規模修繕） ・ スポーツ施設とともに公園まで PPP 範囲に含める事への意向 ③配置 ・ スポーツ施設の配置（一体化 or 分棟） ・ スポーツ施設以外の配置 ・ 施設配置の変化による事業採算性への影響 ④事業性 ・ 市場性の評価（立地条件、敷地条件、スポーツ） ・ 収益事業の可能性（スポーツ、飲食物販、駐車場、その他） ・ 採算性の評価 ⑤再整備への提案・要望

(3) ヒアリング結果

1) 指定管理者

表 2-8 指定管理者の結果まとめ

項目		結果
両運動場の評価		・競技団体の大会利用と一般利用の利用バランスを取りながら運営している。 ・地元区民のスポーツ・健康のための利用を考えた施設である。 ・二つの体育館で稼働率 90%を超えている。
体育館	共通	●アリーナ ・フロア面積が狭く、競技性の観点から様々な条件を保てていない。 ●観客席 ・「みる」スポーツという視点では、大蔵運動場は観客席が 632 席、大蔵第二運動場は観客席がなく、大規模大会の実施や、トップリーグの開催は難しい。 ●トレーニングルーム ・トレーニングルームが 2 か所あるので、機能を絞ることを検討しても良いのではないかな。 ●附帯施設 ・売店、レストランはレイアウトに課題がある。特にプールのレストランは 2 階にあるので分かりにくい。 ・宿泊室は、他の室場と比べて利用率が低い。 ●施設配置 ・メインアリーナとサブアリーナとして運用することも考えられるが、距離が離れているためできない。 ・分棟型で施設ごとに人員を配置しているので人件費がかかるが、利用者に対しては利用する施設の近くにスタッフを配置でき、細やかな対応をすることができる。 ●上用賀公園拡張事業との連携 ・大会だけを行う施設でないで、一般利用とのバランスを考える必要がある。上用賀公園拡張事業との役割分担も見極めながら考える必要があるのではないかな。 ・上用賀公園拡張事業において、観客席を有する体育館ができれば、大蔵再整備の際の代替施設となる。

項目		結果
	大蔵運動公園	・木を使った部分は、老朽化の問題がある（例、観客席手すりの剥がれ、ささくれ。トイレ扉の剥離。等）。雨漏りもある。 ・総合体育館は観客席に地上レベルと合わせるためにコートが半地下となり、バリアフリー対応に課題がある。
	大蔵第二運動公園	・大蔵第二運動場について、バリアフリー対応のため改修しようとしても、床下の配管が支障となり限界がある。
陸上競技場	大蔵運動公園	・車いす対応の更衣室やシャワー室があり、バリアフリーに対応している。 ・大会だけを行う施設でないので、一般利用とのバランスを考える必要がある。
温水プール	大蔵運動公園	・エレベーターが小さく、ストレッチャーが乗らない。
屋外プール	大蔵第二運動公園	・屋外プールは夏期 1.5 か月しか稼働していないが、約 4 万人の来場者がある。建物は老朽化している。 ・レジャー要素があり、大蔵運動場温水プールとは役割が異なる。
テニスコート	共通	・利用率が高く、夜間の利用枠の設定がある。 ・夜間照明の無いコートもある。（電気配線の状況から設置が難しい状況） ・テニスコートは大蔵運動場にも、大蔵第二運動場にもあるが、再整備の施工時には、両方が停止しないようにローテーションを工夫する必要がある。
ローラースケート場	大蔵運動公園	・スケートボード利用者にかなり利用されている。3x3 でも利用している。
駐車場	共通	・駐車場台数は不足している。 ・障害者用駐車場は、道路・スロープの舗装に凹凸がある。
維持管理	共通	・設備は順次更新している。
その他		・大蔵運動公園と大蔵第二運動公園が分かれていることについて、利用者から「名称が分かりにくい。混乱する。」との声がある。

2) 賛助会員

表 2-9 賛助会員の結果まとめ

項目	項目	結果
両公園の利用状況と評価	体育館 (共通)	●附带施設 ・トイレの数が少なく、更衣室は狭い。 ・音響、空調の設備の改善
	体育館 (大蔵運動公園)	●全体 ・大蔵運動公園の体育館で大会をやりたいが予約が取れない。 ・施設に関して不満はない。 ・観客席があることに加え、地元出身者は中学時代から決勝戦は当体育館であったため憧れの場所でもある。 ・体育館の自動ドアが1箇所設置されたが、1Fの地下に降りる通路の正面入り口は引き戸のみであり、体の不自由な人の対応を考えても使いづらい。 ●第二武道場 ・剣道場(第二武道場)は剣道用に床にスプリングが入っているが、跳び箱等をおくと床が割れるなど痛んでしまう。
	体育館 (大蔵第二運動公園)	●全体 ・施設のハードとしての不満は特になく、体育館、更衣室、駐車場の利用に関して不満の声は聞かない。 ・施設そのものには満足。 ●アリーナ ・もう少し広いと良い。特に第二体育館は観覧席もない。 ●附带施設 ・大蔵第二運動場のトイレ、更衣室など附带施設は十分。大会時の更衣室は若干狭い。更衣室の用途の明記がなく、大会開催時に関係者以外が侵入を避けるため用途の表記が必要。
	陸上競技場	・区の公用がメインであるため、練習には利用できない。 ・大会時の施設機能には満足。待機場所も問題なし。 ・サッカーの国際規格の105m×68mやフル規格で利用したい希望はある。 ・園外にサッカーボールが飛び出してしまう点が問題、交通事故、自転車事故等の懸念がある。
	テニスコート	●共通 ・大会運営上、区民大会レベルでは観客席数は十分である。

項目	項目	結果
		・コート数は不足している。再整備では、コート数の増設を望む。 ・テニスの休憩スペースは少なく、夏は厳しい。熱中症で倒れる人もいて、休憩施設が不足している。 ●大蔵運動公園 ・大蔵運動場のテニスコートに関するクレームはない。 ●大蔵第二運動公園 ・大蔵第二運動場のテニスコートは、雨天後の排水の問題がある。
	附帯施設	・雨天時の大会時は、プールの更衣室に人が集中し、更衣室が不足する。
	アクセス	・交通の便が悪い点が問題。 ・アクセスに関して問題はない。
	駐輪場	・大会時、自転車での来場者は多く、駐輪場が不足している。
	駐車場	・春季の大会と花見が重なり、混雑することがある。 ・駐車場も拡張が望まれる。
	管理運営	・大会利用時における施設利用に関する改善や要望事項はない。
	施設料金・予約	・利用料金と予約方法については満足。
両公園の再整備に向けたニーズ		●体育館 ・大会時は選手も荷物が多。観客席があれば、荷物は客席に置けるので、運営がしやすくなる。 ・現在の観客席数だとプロチームの試合が開催できないため、例えば大田区総合体育館のように、アリーナをつくり直してもらってもよいのではないか。 ●附帯施設 ・飲食、物販施設は少ないので改善が望まれる。 ●陸上競技場 ・雨天でも競技が実施できるため、人工芝の競技場が望ましい。
区立スポーツ施設への意見・要望		・利用料金が他の自治体※と比較して高い。 ・チーム数に対して、体育館の数が少ない。

※参考

表 2-10 世田谷区周辺体育館利用料金比較表

所在地	施設名	利用料金	備考
世田谷区	世田谷総合運動場体育館	平日 15,120 円、 休日 19,200	団体：アリーナ全面、
目黒区	目黒区立駒場体育館	8,200～12,300 円	区民団体：体育室
渋谷区	渋谷区スポーツセンター体育館	16,000～19,200 円	大体育室全面
杉並区	荻窪体育館	6,000 円	体育館全面 2 時間あたり
大田区	大田区総合体育館	16,000～28,600 円	区内利用者：メインアリーナ
三鷹市	SUBARU 総合スポーツセンター	11,400 円	市内利用者：3 時間あたり
調布市	調布市総合体育館	3,500 円	半面（1 単位）

出典：各施設 WEB サイトより

3) 教育機関

表 2-11 教育機関の結果まとめ

項目	結果
現在の大蔵運動公園・大蔵第二運動公園への評価(施設設備、サービス、アクセスの良さ等)	・可能な限りの施設を集めたように思うが、「みる」スポーツの関係で人を集めた後の、アクセス動線をどうするのが課題。 ・たくさんの方が利用する施設の性質上、予約、抽選などあって利用へのハードルは高い。
区の「拠点スポーツ施設」に対して期待する機能、設備等	・指導が受けられる、最新の機器があるなど先駆的な施設が期待される。 ・当公園に限った話ではなく、例えば、観客設備のないグラウンドに屋根やスタンドが付くことによって「みる」環境が良くなる。 ・バリアフリーであること、健康増進など、地元のために提供できる良い施設になるのではないかな。 ・都立の砦公園とうまく連携するような形を作っていけると良い。 ・改修にあたっては、大きめの空間を作って仕切って使えて音が遮断される、動きも見えなくなる、というものがあるとよい。そういった機能を計画段階から考慮しておいた方が使い勝手がよい。多目的利用には便利である。
公共のスポーツ施設に対して求める機能、役割等	・スポーツイベントや大会は集客になるため積極的にやった方が良いが、年代や競技等のターゲット層を決めた方が良いのではないかな。(子ども、プロ、障害者スポーツなど) ・観客席をどれくらいにするか、というのはメンテナンスも含めると大きな課題ではないかな。
大蔵運動公園・大蔵第二運動公園にどのような機能・設備があったら、より区との連携事業で活用したいと思うか	・カフェやレストランなどコミュニティの場や情報発信の拠点になることも重要。 ・海外のスポーツ施設ではよくあるが、運動する場所の横にミーティングルームがあると良い。 ・大蔵運動場の体育館も避難場所になっていたと思うが、避難場所としても使えるような機能を持つておくことが今後求められる。 ・区の事業に指導者を派遣するといった協力をすることはできる。
みるスポーツの場として期待する機能はどのようなものがあるか	・地方復興とスポーツ施設を連携させて、まちづくりの一つとして取り組む。最新の技術を世田谷発信で出していくことが考えられる。

項目	結果
	・ゴルフ練習場は民間に任せるべきではないか。 ・高齢者を考慮すると、運動した後の休憩場所が必要。カフェやレストランなど話す場、滞在する場の提供が大事。運動することは健康に繋がるが、精神的な部分のケアも必要。

4) パラスポーツ団体

表 2-12 パラスポーツ団体の結果まとめ

項目	結果
両公園の評価	・交通の便の問題がある。シャトルバスの運行があると良い。施設の設備としては特別現状に不満はなく、素晴らしい施設である。 ・自家用車・自転車だけでなく、公共交通機関を使う人も多いため、交通の便はキーワードになる。 ・けやきネットからの申し込みに不都合はないが、気軽に申し込みにくい。また、個人で申し込みにくい。 ・駐車場から体育館まで距離があるため、車いすで来ると、雨天時などは使いづらい記憶がある。駐車場だけでも屋根付きのものが近くにあると良い。 ・エレベーターも広い方が使いやすい。 ・大会時に会議室兼軽運動室を控え室として使用したが、アリーナに移動する際、一度外に出る必要があるため、動線的に使いづかった。 ・選手目線でいうと、体育館は地下でも一階でもどちらでも良いが、興行上、搬入用トラックを寄せる際の使いやすさを考えると、グランドレベルにあったほうが使いやすい。 ・自家用車に競技用車いすを積んで来場するが、駐車場の位置やスペース、微妙な段差など、車いすユーザーには少々優しくない部分もある。
再整備に向けた意見・提案・要望	・スポーツ機能に特化し、公園機能は砦公園も含めて整理することも考えられる。 ・施設のコンセプトにもよるが、興行を考えると可動式の観客席があるほうが収容数を増やすことができる。 ・プロスポーツの試合を行うことを考えると、収容人数は増やして良いのではないかな。
パラスポーツの推進に必要な整備(アリーナの床材、エレベーター、駐車場、更衣室等)	・小中規模の団体にとっては、アリーナよりもバスケットコート1面、バレーボールコート1面といった小さな規模の方が管理も含めて使いやすい。必ずしも天井が高い必要はないが、ボールを使えるようなフレキシブルに使える体育室、多目的室が増えてくると使い勝手が良くなる。 ・ファミリー用の更衣室等があると、性別に関わらず使えるのではないかな。 ・車いすのトイレが利用施設から離れている施設が多い。障害者にとっての使いやすさ、場所の利便性を考える必要がある。 ・エレベーターの数は一基でも中が広ければ良い。 ただし興行観点から言うと、エレベーターを選手と観客を分ける必要があり、また車いすの観客の動線も併せて考えなくてはならない。

項目	結果
	・更衣室は車いすが旋回できる幅は必要。ただし着替える時はベンチを使うため、ベンチもありつつ車いすも通れる幅が必要。更衣室は控え室とは別に選手用があることを期待する。 ・駐車場について、車いす競技者が複数参加する練習会や競技会の場合、現状の障害者用スペースだけでは十分ではない。
その他	・「みる」スポーツに関して、観客席において、車いす利用者や足が不自由な方の移動のしやすさを考慮すべき。段差を含めたアプローチの仕方を考える必要がある。 ・試合を楽しむために、障害者専用の場所が設定されているが、もっと自由に見たい場所で見られると良いのではないか。例えば、健常者と一緒に観戦できるような位置に車いすを置けるようにすることが考えられる。 ・大会会場としての使い勝手がよくなることを期待している。 ハード面でのバリアはどこでも解消されつつあるため、その上で、どのように楽しめるものにするのかについての検討が重要。

5) プロスポーツクラブ

表 2-13 プロスポーツクラブの結果まとめ

項目	結果
両公園の評価	・施設・設備の評価は低い。プロスポーツの拠点としては施設の規格・規模を充足してほしい。 ・立地条件・アクセスの評価は低い。興行開催時のアクセスの悪さ（成城学園駅からバスで10分、二子玉川駅からバスで14分）を解消するための直近の対策としては、駐車場の数を増やすことや、成城学園駅や二子玉川駅からのピストンバスを運行することなどが考えられるのではないかな。 ・利用料金は安価（全面を終日利用で平日 38,880 円、土・日・祝日 46,650 円）
再整備に向けた意見・提案・要望	・プロスポーツの拠点として、大蔵運動公園陸上競技場の規格・規模を充足してほしい。（大容量高速通信設備（高密度 Wi-Fi 等）、大規模な駐車場、ナイター設備の充実等）
どのような機能・設備があったら、より区との連携事業で活用したいか	・大蔵運動公園陸上競技場がプロスポーツの拠点として利用可能な施設となることを最大限期待するが、加えて、地域のシンボルとしてスマート・ベニュー※の効果があり、ショッピングモール、ホテルなどの集客施設や、福祉施設、健康関連施設等との複合化施設であり、VIP ルームや特徴のある座席等の付加価値を生み出す施設・設備となっていくことが今後のスタジアムの機能としては求められていると考える。
みるスポーツの場として期待する機能はどのようなものがあるか	・顧客の観戦体験を高める機能（観戦環境、臨場感、興奮、円滑な移動、飲食の質、清潔さ、安全、など）が担保されていることである。 ・また商談など企業間ネットワーキング活動ができることや、Wi-Fi 環境等の通信環境が整備されていることも期待する機能である。

※周辺エリアマネジメントを含む、複合的な機能を組み合わせたサステナブルな交流施設

6) 民間事業者

表 2-14 民間事業者の結果まとめ

分類	項目	結果
1. 事業者の意向	事業範囲と参画可能性・意欲	・計画、施工、維持管理・運営の各段階で参画の可能性はある。
2. 事業手法	希望事業スキーム (PFI, DBO 等)	・PFI 方式、DBO 方式、Park-PFI 方式が検討可能。
	希望事業期間	・整備を含め 15 年程度以上が妥当なのではないか。
	希望事業範囲 (設計、施工、大規模修繕)	・大規模修繕は事業範囲外にしてほしい。
	スポーツ施設とともに公園まで PPP 範囲に含める事への意向	・スポーツ施設と公園を一体とした方が運営しやすい。 ・どの施設を対象とするかによる。
3. 配置	スポーツ施設の配置 (一体化 or 分棟)	・一体化させた方が、運営の効率化及び利用者の利便性の向上が図れる。 ・重複した施設は、一つの施設に集約化してもいいのではないか。 ・駐車場スペースの拡大。 ・防災広場など災害時の準備。
	スポーツ施設以外の配置	・駐車場、管理棟、トイレ、更衣室等はそれぞれのスポーツ施設にあった方が、利便性の観点やバリアフリーの観点でも良い。
	施設配置の変化による事業採算性への影響	・受付業務は集約すると、人員配置の面でも費用の削減が見込める。 ・民間施設は、大通りが近い配置とする。 ・現状施設を維持しての配置換えであれば、配置の変化で収益が上がるのは考えにくい。
4. 事業性	市場性の評価 (立地条件、敷地条件、スポーツ)	・スポーツ施設単独では限界がある。近隣の砦公園、世田谷美術館との連携により、どうやって集客に結びつけるかを考えるべきではないか。アイデア次第。
	収益事業の可能性 (スポーツ、食物販、駐車場、その他)	・飲食は成立する可能性があり、利用者が一番多い場所にカフェやコンビニ、スポーツ用品店を検討できるのではないか。 ・飲食店と宿泊施設を事業に含めるかは、利用需要が一番左右され、事業参入ハードルが上がる可能性がある。

分類	項目	結果
		・上用賀公園拡張事業と比べれば大蔵運動場は面積も広く、興行的な利用には大蔵の方が向いていると思われる。ただし輸送は用賀インターからの道路も狭く難しい面はある。 ・交通事情が良くないことが課題。観客 3 千人の来訪があるとすると周辺の交通状態が悪くなるため、興行は、あまり向いてないのではないかと。
	採算性の評価	・独立採算の形は難しいのではないかと。 ・一定のサービス対価があることを前提として、本事業は事業者として魅力的な事業。
5. 再整備への提案・要望		・物価上昇と工期の問題が課題となる。 ・リノベーションより新築の方が今後の見通しがしやすい、新しい機能を入れやすい。 ・大蔵運動場の部分的に建替えという場合、難度は上がるが一部施設を運営しながら整備することもできるのではないかと。